

手洗水町文書目録

2009年4月

同志社大学人文科学研究所

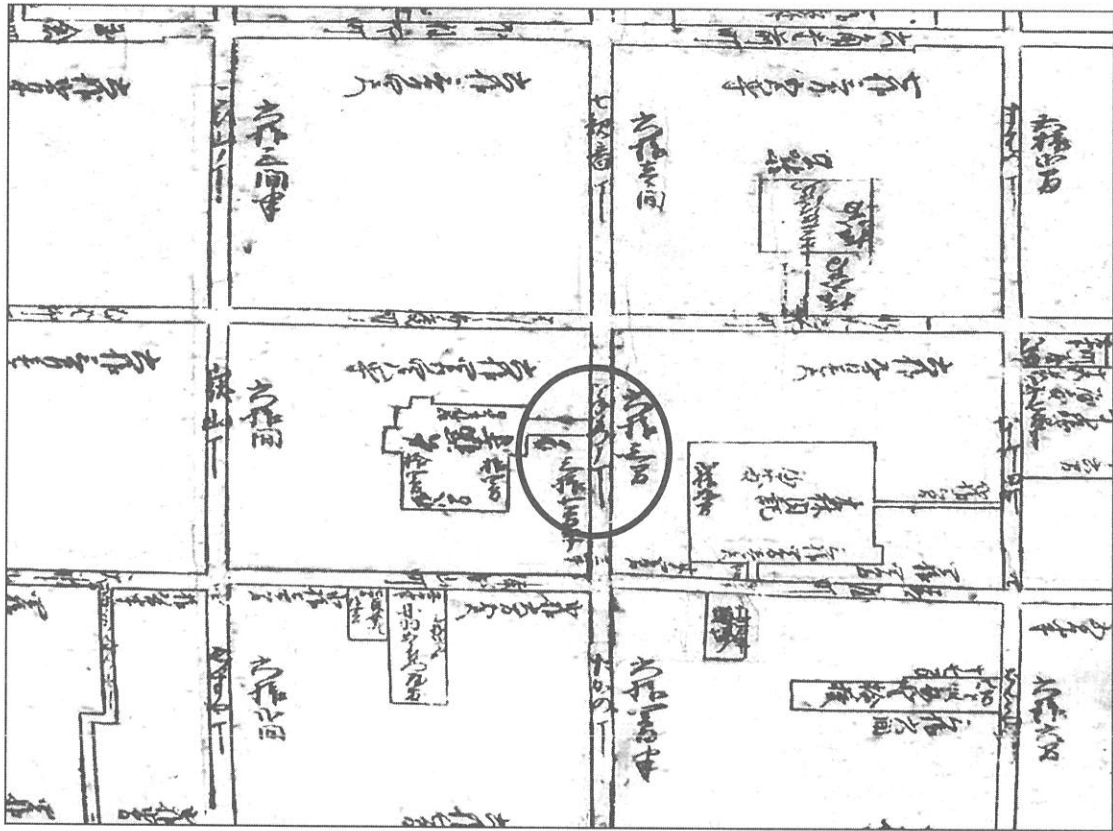


図1) 手洗水町周辺の地図 (寛永14年刊 洛中絵図より 宮内庁書陵部、1969年刊)

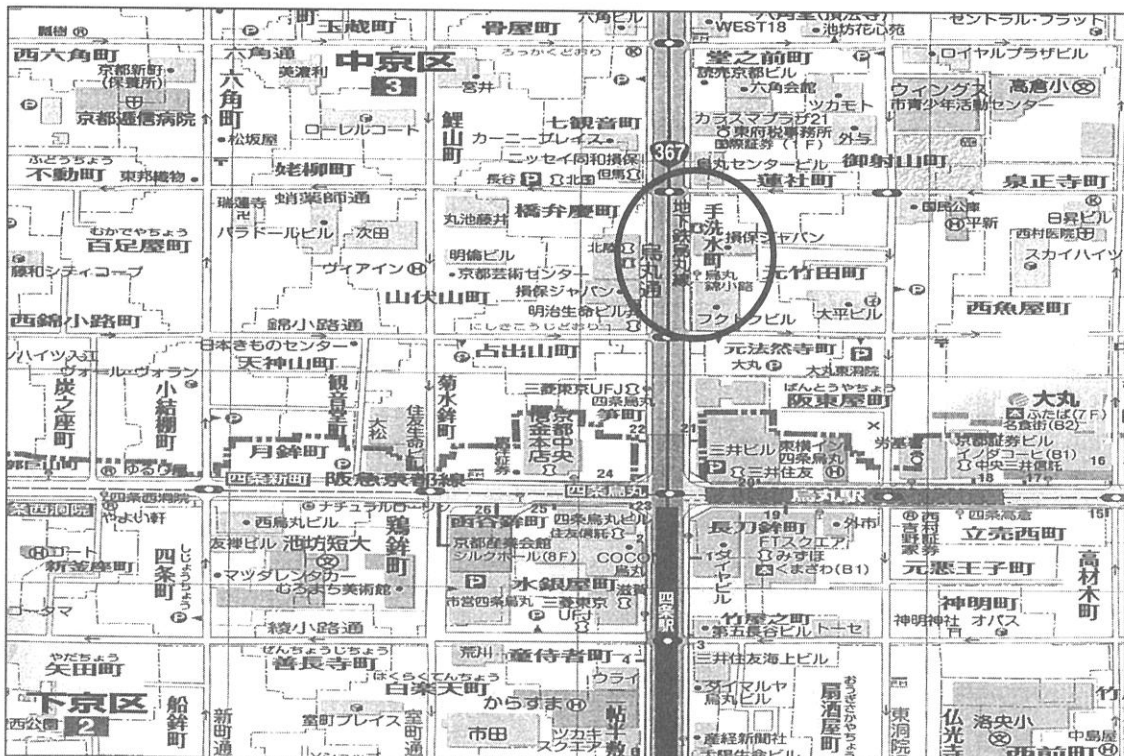


図2) 現在の手洗水町周辺の地図 (ニューエスト京都府都市地図より 昭文社刊)

解題 手洗水町文書

一、^{てらいみずちょう}手洗水町の概要

本目録は、同志社大学人文科学研究所が所蔵する手洗水町文書に関するものである。手洗水町は現在、中京区烏丸通蛸薬師下ルに所在し、南北に通る烏丸通をはさむ両側町である。同町の北を蛸薬師通、南を錦小路通が通る。手洗水町の町名は、同町東側路傍に井戸があったことから付けられたものという。井戸は、名水とうたわれ、烏丸仏光寺下ルに祇園社の御旅所があった頃、参詣者の手洗水となっていたという。御旅所が移転してからも、祇園祭の際に開放され、神輿が烏丸通を通るとき供奉の人々が口をすすいだ。

御旅所が現在地に移転したのは天正期と伝えられるが、この時期には、手洗水町にあった法然寺や長福寺などといった寺院も他所に移転したという。烏丸通が商工業者である町人の街路として発展する過程で、手洗水町も商工業者の町へと純化していったのであろう。近世後期には、下古京三町組に属する古町に位置づけられて68軒役を負担し、祇園祭では山鉾には関係しないが、神輿舁を出す轅町のひとつであった。（『京都坊目誌』（臨川書店復刻）・『祇園祭』（筑摩書房）・『京都市の地名』（平凡社）など）

明治維新は、手洗水町にも大きな変化をもたらした。町組改正もそのひとつで、近世においては大小さまざまであった町組が、明治2年には一定の基準の下に再編成された。これにより、同町は下大組三番組に編入された。この新しい町組は、小学校の学区として定着し、明治5年(1872)には下京三区と改称する。この年発足した戸長制度により、同町にも戸長が置かれ、町組には区長が置かれた。新しい区長には小結棚町の村田五兵衛が、手洗水町の戸長は不詳だが、おそらく町年寄の井上久左衛門が就いたものと思われる。

しかし、1874年(明治7)には戸長を各町から約200戸に1人とし、翌75年には約100戸に1人とするなど変化が激しく、1879年には下京区第三組(その範囲は下京三区と同じ、のちに小学校名をとって明倫学区と呼ばれる)にただ1人の戸長が置かれるようになる。1874年に戸長が各町単位に置かれなくなると、町では五人組頭(伍頭総代、のちには総代と通称)を町の代表者とする。さらに1897年に共同組合制度が発足すると、共同組長が置かれるようになるが、総代がそのまま組長になることが多かったものと思われる。京都の町の代表者が、時期によって、年寄、戸長、総代、組長などと呼ばれるのは、以上のような事情によるのである。

これを実際に本文書中にあらわれる用例で確認すると、近世以来用いられてきた年寄という表現の最後は明治5年2月(No. 439)、戸長の初出は1873年(明治6)2月(No. 492)、戸長の最後は1878年(明治11)11月(No. 123)、総代の初出は1875年4月(No. 378)、

総代の最後は1933年（昭和8）7月（No. 34）で、組長という表現は一例もない。これは、共同組合の設置が奨励されてからも、総代が組長を兼ねたために、町内においては一貫して総代と認識されていたことを示す。また、1874年以後も「手洗水町戸長」という表現が散見されるが、これは、200戸に1人などというように広域を管轄する戸長が、たまたま手洗水町から選ばれていたことを示す。したがって、同時期には平行して、伍頭（初出は1875年2月（No. 481）、最後は1880年5月（No. 295））、伍長（初出は1875年3月（No. 142）、最後は1876年1月（No. 146））、五人組頭（1875年4月（No. 81））、五組頭（1875年4月（No. 378））などといった用例が見られるが、これらは手洗水町の代表者たちである。こうした表現が、次第に総代という呼称にまとまっていく。したがって、「伍頭」などといった呼称は総代という表現が定着してからは見られなくなるが、1895年4月には、「五組頭」と「町中総代」が連署している文書も見られ、町内の代表のあり方が徐々に変化していったことがうかがえる。

また、近世には呉服問屋などが建ち並んでいた烏丸通は、1910年代の道路拡幅を契機に、京都でも有数の目抜き通りとしての地位を確立し、同町内にも銀行や企業が進出する。こうして同町は、京都経済の中心地として発展するが、その一方で、同町に居住しながら商工業を営む住民は減少し続けた。1950年代を最後に、同町には居住者はなくなったが、その後も土地所有者らによって町内会が運営されている。現在の構成員は9家であるという（聞き取り）。

二、手洗水町文書の特徴

以上のように、手洗水町は京都市中心部の多くの町と同様、近世以前から存在し、近世を通じて町共同体を運営し、明治以降の都市開発の中でその姿を激しく変えていった。しかし、その過程をつぶさに検討するためには、同町が町運営のために受け継いできた共有文書の分析が不可欠である。幸い、同町が所属する明倫学区は、祇園祭の山鉾町が多いこともあって、町共有文書の調査は早くから行われてきた。山伏山町・天神山町（霰天神山）・六角町（北観音山）・衣棚町（鷹山）・小結棚町（放下鉾）などがその例であるが、その一方、山鉾町でない町の調査は充分行われてこなかった。その結果、手洗水町文書の存在については、これまでほとんど知られてこなかったのである。

本文書は、古書店から購入したものであるため、伝来の経緯はつまびらかにしえないが、本文書の目録によれば、作成年が明らかな文書の中で最古のものは永徳2年（1382）の寄進状、最も新しいものは1934年（昭和9）の回章である。したがって、本文書は1934年頃までは必要に応じて町運営に活用されるなど、町共有文書として実際に使用されていたことがうかがえる。すなわち、本文書は、これまで知られていた山鉾町の町文書と同様、町運営のために共有で守り伝えてきたものであることは疑いない。そこで

まず、本文書の中でも特徴的なものをいくつか紹介しながら、本文書の意義について述べることにしたい。

①長福寺図子関係

本文書には、「長福寺図子ノ古書物入」と記された包紙があり、その中に長福寺図子関係の文書が一括されている (No. 518~521)。この包紙は、本文書中でも独立した性格を持っているが、とくに注目されるのは、永徳2年の年号を持つ寄進状 (図3) である。



図3 永徳2年の寄進状

これは、本文書の中でもきわだって古いものなので今後の検証が必要であるが、参考までに全文を翻刻しておこう (No. 518)。

寄進 長福寺

五条大宮敷地壹所 四町々

五条南 樋口北 大宮西 櫛筒東

右敷地者武藤局為御恩之地知行之間、用重可令

相伝知行之處、局如實為二親菩提料所、去応安三年

被寄進于当寺畢、而御下文并寄進状以下文書、依為

檀方、被預置、飯尾六郎左衛門入道許之處、彼宿所位女

去閏正月炎上之時、令焼失之由、被出紛失状之間、局重被寄進

申之上者、更以不可有子細、且以此旨被申 公方可被申成

安堵御教書也、既為仏陀施入之上者、不可有異儀按変

被全寺家知行可令専 公私之祈祷給者也、仍寄進状、如件

永徳二年六月十一日

掃部助用重 (花押)

この文書は、14世紀後半に、五条大宮の土地が長福寺に寄進されたことを示しているが、前述のように長福寺は同町内にあった寺院で、天正年間（16世紀後半）に中堂寺村に移転したと伝えられる。ここに示されている五条大宮西南の土地とは、まさに中堂寺村の東端にあたるので、この時に寄進された土地と何らかの関係があった可能性がある。

ところで、手洗水町の長福寺のあたりには図子（辻子）が開発され、長福寺図子と呼ばれた。その時期は明らかではなかったが、本文書によって、少なくとも寛永11年（1634）には長福寺図子が存在し、そこに居住者がいたことが明らかになった（No. 522）。周知のように、この年上洛した將軍徳川家光が市中に銀3千貫文を下賜するが、この時長福寺図子の14軒にも銀134匁ずつ、合計1貫876匁が下賜された。したがって、長福寺が天正期に移転したとすれば、その跡地が図子になったとの推測が成り立つが、江戸時代の絵図類を見ると、伝承とは異なる姿が浮かび上がってくる。すなわち、寛永14年の洛中絵図、その後作成された寛永後万治前の洛中絵図（寛永19年頃と推定される）には、いずれも手洗水町に長福寺が描かれており、図子が寺の跡地ではなく、門前に開発されていたことをうかがわせる。

また、中堂寺村の周辺を地図で確認すると、新改洛陽並洛外之図（承応年間）や新板平安城并洛外之図（元禄9年）、新板増補京絵図（宝永6年）には確かに五条松原のあたりに長福寺が描かれており、1650年代にはこのあたりに移っていたことがうかがえる。同地は現在、上長福寺町と呼ばれており、かつて長福寺があったことを裏付けるが、元禄14年実測大絵図や宝永以後の京都絵図には長福寺は描かれておらず、その後どうなったか明らかではない（現在、中堂寺（下京区）には長福寺という寺院はない）。いずれにしても、長福寺が天正年間に移転したというのは後年につくられた伝承であって、実際には、17世紀中頃に移転した可能性が高い。長福寺図子は、長福寺が手洗水町にあった時から門前などに開発された建家を指し、長福寺移転後にさらに拡張していったのではないだろうか。

また、万治2年（1659）7月には、商工業者が勝手に座をつくることを規制した触に対し、「手洗水町長福寺中」の居住者（借家人を含む）が連署して、請書を作成している。寛永11年や万治2年の文書は、長福寺図子が手洗水町の中にあっても、独立した存在として把握され、また自立性を維持していたことを示しているが、延宝7年（1679）8月の「辻子中之定」（図4）は、それをさらに裏付ける（No. 521）。

京都市中の町々は、必要に応じて町共同体の規則である町式目を作成したが、長福寺図子の住民は、図子を単位とする式目を定めたのである。町内の一部を開発することで成立した図子は、常磐井図子町や了頓図子町のように後には新しい町を形成することがあったが、「辻子中之定」は、図子が町から自立する過程を示す貴重な文書ということができる。これもたいへん重要なので、全文を掲載することにしたい。

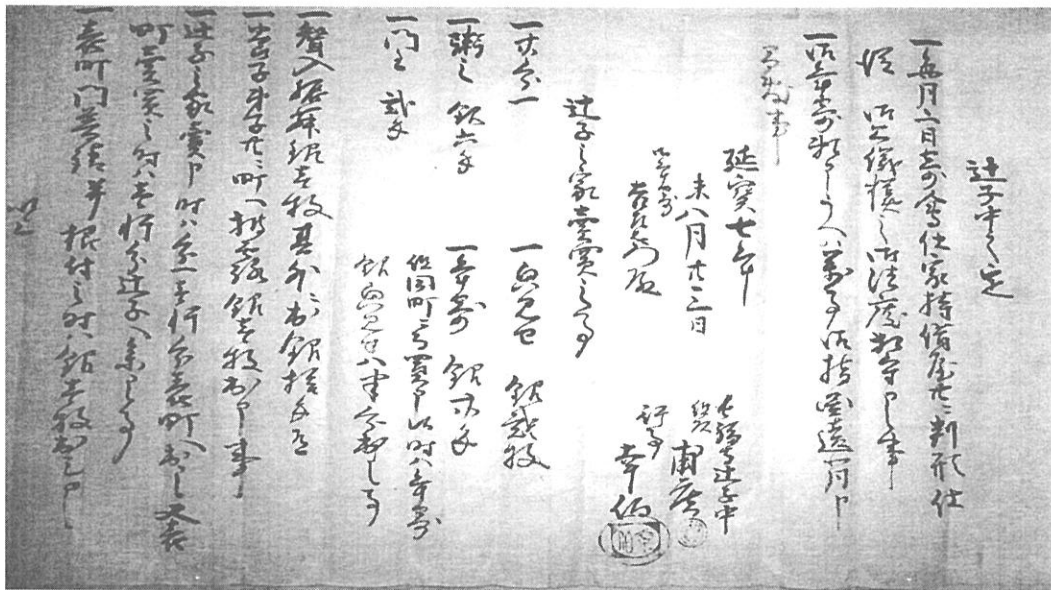


図4 辻子中之定

辻子中之定

- 一、毎月二日寄会仕家持・借屋共二判形仕、従 御公儀様之御法度相守申候事
- 一、御年寄頼申うえ八万事御指図違背申間敷事

延宝七年

長福寺辻子中

未八月廿三日

組頭 甫庵 (印)

御年寄

行事 幸伯 (印)

吉左衛門殿

辻子之家売買之事

- 一、廿分一
- 一、貌見七 銀貳枚
- 一、粥之 銀六匁
- 一、年寄 銀廿匁
- 一、門之 貳匁
- 但同町二而買申候時八年寄
- 銀貌見せ八半分出申候事
- 一、簞入振舞銀壺枚其外二出銀拾匁有
- 一、養子・弟子共二町へ披露銀壺枚出申事
- 一、辻子之家売申時八分一壺軒分表町へ出申候、又表町売買之時八壺軒分辻子へ参申候事
- 一、表町門普請并根付之時八銀壺枚出シ申候

以上

しかし、本文書の中には、これ以降の長福寺凶子に関する文書はない。結局、長福寺凶子は独立した町を形成することはなかったが、その理由も不明である。

②町文書としての起点

本文書は、紙製の文書箱以外に、複数の木箱を含む。ひとつは、蓋に「従往古之書物入」、蓋の裏に「寛政5年8月」と記す。現在は教育勅語などを収めている（No. 675・676）が、それ以前には、「長福寺図子ノ古書物入」など、寛政5年以前の文書を収めていた可能性が高い。もうひとつは、蓋に「御割印譲状」と記し、現在も中に家屋敷の譲り状などを収める。もともとあった状態をそのまま保っている可能性がある文書群である。この木箱に含まれる文書の中で、最古のものは天保6年4月の家屋敷買受状（No. 512）で、もっとも新しいのが1875年（明治8）2月の家屋敷の買得請合証文など（No. 480・481）である。

それ以外の文書は、紙製の文書箱の中にまとめられているので、もともとの保管状況はわからないが、一件ごとに包紙や袋などに入っている。たとえば、「若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物」と記された袋や「扇やきの一条諸書付入」と記された包紙に関係する文書が一括されているので、一件ごとにその内容を検討することは可能である。前述の「長福寺図子ノ古書物入」や伊勢講についての「覚」（No. 209）、町代改義一件関係（No. 450）などを除けば、大半の文書は天保6年以降のものであり、手洗水町の実態を系統的に明らかにすることができるのは、天保6年以降と考えることができよう。

③近代の町文書

木箱にまとめて保管された家屋敷の譲り状類が1875年（明治8）で終わっているのは、この時期に、戸長の設置が各町1人ずつから数か町に1人へと変更され、各町に行政的な役割がなくなったことと符合する。受籍証や送籍証など戸籍関係の書類も、1880年（明治13）を最後になくなり（No. 295）、1883年以降は、領収書などが多くなる。そうした中で注目されるのは、道路拡幅や水道工事など、インフラ整備に対する町の対応を示す史料である。

烏丸通の拡幅計画は、1897年に京都市会に設けられた臨時土木委員会が最初に拡幅すべき道路として御池通と烏丸通をあげたことに始まる。以後、1900年に市が市会に烏丸通の拡幅と下水道の改良を提案するが、審議の結果、事業を下水道にしぼって、国庫補助を求めることになった（実現せず）。手洗水町には、1901年を起点とする「二大工事の予算」と記された文書が残されているが、これは烏丸通拡幅を中心に、道路・下水両事業のあらましを解説したものである（No. 299）。こうした資料が、市会審議に並行して作成され、当事者となる地域に広くゆきわたっていたことがわかる。

烏丸通の拡幅は、1910年頃に始まる「三大事業」によってようやく着手される。これによって、買収の対象となった土地所有者は井上久左衛門・安田太七・近江銀行などで、町の共有地となっていた手洗水井戸の敷地も一部買収される（「烏丸線用地調書」京都市歴史資料館所蔵写真帳大塚（英）氏旧蔵文書NO. 8）。また、長福寺図子もその過程で消滅したと伝えられる。

また、道路拡幅に際しては、手洗水町・饅頭屋町・七観音町・笋町の四か町の土地所有者が明倫同盟会を結成、買収交渉をより有利に進めるために、各々が個別交渉に走らないように牽制した (No. 78)。

三、手洗水町の文書

最後に本文書が 1934 年頃を終期として、それ以降の文書を含んでいないことについて、若干の推測を述べて、稿を結ぶことにしたい。

小文においては、同志社大学人文科学研究所が購入した手洗水町文書について、解説を行った。しかし、これとは別に手洗水町文書と称する文書が京都府立総合資料館に存在する（「館古 559 手洗水町文書」、以下京都府所蔵分）。京都府所蔵分は、近年、同館に手洗水町町内会から寄贈されたものである。したがって、町内の共有文書として保管されてきたものである。そこで、京都府所蔵分と本文書の関係であるが、京都府所蔵分に含まれている町内記録（京都府所蔵分 No. 78）によれば、1933 年頃に同町内平井家の敷地内にあった町内物入小屋が整理されたという。この整理の過程で、町内の文書は、長福寺図子関係を含む古文書類と、それ以外の町内現用文書に分けられたのではないだろうか。したがって、京都府所蔵分には 1934 年以降の文書も含まれている。

京都府所蔵分で興味深いのは、塩川文麟画による「手洗井戸古図」（図 5）（京都府所蔵分 No. 1）である。同町では現在、7 月 15 日に井戸開（遙拝式）を行い、供え物（粽・瓜・飛び魚）などをし、7 月 24 日には井戸を閉じる。行事が済んだ後の朝粥は明治 2 年から続く習慣という。「手洗井戸古図」は、こうした行事などの際に用いるため、町内で保管してきたものであろう。いずれにしても、京都府所蔵分は 1933 年頃に現用文書として町内に残されたもので、本文書は、その際に古文書類として分割され、何らかの機会に処分されたものではないかと推測される。このうち、前者についても、このままでは散逸のおそれがあるとして、近年府立総合資料館に寄贈された。ただ、それは現用文書のすべてではなく、プライバシーなどに配慮して、1960 年代以降のもの



図 5 手洗井戸古図
（京都府立総合資料館所蔵）

のは現在も町内に残されている。すなわち、手洗水町の文書は現在のところ、①本文書、②京都府所蔵分、③町内現用文書に分割され、それぞれが保管しているのである。

尚、本目録は人文科学研究所所員竹内くみ子が作成し、解題は小林丈広が執筆した。また、解題の執筆にあたっては、手洗水町安田守男氏、井ヶ田良治氏、京都府立総合資料館辻真澄氏、京都市歴史資料館野地秀俊氏のお世話になった。

2010年4月

同志社大学人文科学研究所
第16期研究会第3研究会

小林 丈広

凡 例

1. 本書は2008年12月に古書店より購入した手洗水町文書695点の目録である。
2. 本書は資料解題と目録からなっている。
3. 目録は項目を年代順に配列した。
4. 資料番号はデータ採録に際し適宜付与したものである。尚、資料は資料番号 No.1 から順に文書箱に収納されている。
5. 文書名は原則として原題を採った。原題のないものについては仮題を付し[]に入れて記載し、必要に応じて内容を()で補った。
6. 袋、包紙、縹、木箱等で一括されているものはそれをくずさず内容物一点ごとに採録し、一括資料である旨及び包紙等に記載されている事項を括弧内に記した。
7. 年月日は和暦で記載し、次に年のみ西暦で記載した。年月日未詳のものについては内容などによって推定が可能なものについては[]を付けてその年次を記載し配列した。
8. 差出人、宛出人が連名となっているものについては最初の一名のみを記載し以下は「以下〇名」とした。



資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
1 518	永徳2年6月11日	1382	寄進状	掃部助用重	長福寺	1通	包紙一括(長福寺図子古書物入)
2 519	寛永10年6月2日	1633	書状(地の口相定二付)	助左衛門	てうずの町中	1通	包紙一括(長福寺図子古書物入)
3 522	寛永11年7月2日	1634	御上洛之刻図子中へ給銀			1通	包紙一括(長福寺図子古書物入)、付箋(徳川三代將軍家光公寺書記致置度候事)
4 520	万治2年7月28日	1659	諸商売二付徒党仕間舗之事		手洗水町長福寺中	1通	包紙一括(長福寺図子古書物入)
5 521	延宝7年8月23日	1679	辻子中之定	長福寺辻子中 甫広、幸伯	年寄 吉左衛門	1通	包紙一括(長福寺図子古書物入)
6 209	宝暦9年5月	1759	覚(伊勢講仕方改二付)			1冊	辰五月相改講中名前次第不同とも
7 184	寛政9年正月	1797	請状之事(奉公人藤兵衛召抱二付)	請人 丹波屋文蔵	年寄、町中	1通	
8 191	文化5年2月	1808	請状之事(奉公人藤兵衛相勤二付)	堺屋太郎兵衛	年寄、町中	1通	
9 600	文化5年2月	1808	奉差上一札之事(拝借銀子返納二付)	藤兵衛	年寄、町中	1通	
10 680	文化8年未	1811	[包紙]用人藤兵衛之一札			1通	
11 448	文化13年秋	1816	商家日用書状宝	伏見屋半三郎以下2名		1冊	好文堂蔵板
12 450	文政元年	1818	町代侘一札、同請状、同苗字帯劔一札、下町代請状、御拜礼済証文、同筒条書一札	古京三町組手洗水町		1冊	
13 210	文政5年正月	1822	町用人申渡之覚書並承知印形	手洗水町		1冊	
14 512	天保6年4月	1835	家屋敷買受状之事	千切屋新助	手洗水町年寄 弥助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
15 513	天保6年4月	1835	請状之事	菱屋儀兵衛	手洗水町年寄 弥助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
16 206	天保7年	1836	買得式目録並二諸祝儀式目	手洗水町		1冊	

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	員数	備考
17 455	天保15年3月	1844	一札(岡本屋甚之右衛門屋敷売渡二付)	伊勢屋治助、岡本屋甚之右衛門	手洗水町年寄 新助、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
18 515	嘉永5年2月	1852	一札(若松屋喜十郎家屋敷売渡二付)	若山屋与七、若松屋喜十郎	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
19 244	嘉永6年3月	1853	通	手洗水町	吉野屋弥三郎	1通	
20 615	嘉永6年3月	1853	通(講金請取)	手洗水町	近江屋直次良	1通	
21 616	嘉永6年3月	1853	通(講金請取)	手洗水町	近江屋吉兵衛	1通	
22 180	安政2年3月	1855	寺請状之事	西林寺	年寄	1通	
23 195	安政2年3月	1855	請状之事	河内屋久五郎以下3名	年寄、町中	1通	
24 545	安政3年5月26日	1856	覚(樹木石類庭廻り一式代金請取)	丹後屋兵助	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
25 542	安政3年6月	1856	一札(丹後屋兵助家屋敷御町中江売渡二付)	橋屋幸次郎、丹後屋兵助	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
26 544	安政3年6月24日	1856	一札(丹後屋兵助江貸付金子皆済二付)	炭屋長兵衛	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
27 540	安政3年6月29日	1856	御願上(難渋二付御助成御願)	丹後屋兵助、橋屋後次郎	当役、跡役、町中	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
28 535	安政3年7月25日	1856	請取申金子之事	丹後屋兵助、橋屋幸次郎	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
29 536	安政3年7月26日	1856	一札(相続手当銀無心二付)	丹後屋兵助、橋屋幸次郎	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
30 537	安政3年7月26日	1856	引取申一札事(京屋豊次郎勝手二付)	伏見屋惣七、竹村屋清兵衛	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
31 538	安政3年7月30日	1856	引取申一札事(丹波屋兵助家内諸道具引取二付)	伏見屋惣七	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
32 541	安政3年7月	1856	一札(丹後屋兵助家屋敷御町中江壳渡二付)	橋屋幸次郎、丹後屋兵助	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
33 543	安政3年7月	1856	御断書(印形紛失二付)	橋屋幸治良	手洗水町年寄 文兵衛	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
34 547	安政3年8月2日	1856	一札(諸道具類引取り二付)	伏見屋惣七、竹村屋清兵衛	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)、紙縫一括
35 548	安政3年8月2日	1856	一札(丹後屋兵助古物類引取り二付)	伏見屋惣七	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)、紙縫一括
36 546	安政3年8月4日	1856	覚(御菓子料)	伏見や惣七	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)、紙縫一括
37 549	安政3年8月10日	1856	証(宿料請取二付)	丹波屋兵助	手洗水町五人組 和三郎	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ケ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)、紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
38 202	安政3年12月	1856	借用申金子之事	扇屋政治郎、吉之助	手洗水町町中	1通	包紙(扇屋政治郎殿百五拾五両貸付一札白粉屋長三郎殿金六両二同断一札入)
39 539	安政4年2月	1857	証(家付物代金受取二付)	丹後屋兵助	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(丹後屋兵助家屋敷式ヶ所町内へ買付二付町分より家代銀外銀五百目助成いたし遣シ後日金一両相渡二付証札十一通外二小書付四通入)
40 463	安政4年12月4日	1857	譲状之事	平野屋弥吉	手洗水町年寄 幸助、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)
41 201	安政5年3月	1858	借用申金子之事	白粉屋長兵衛以下2名	手洗水町年寄和助	1通	包紙(扇屋政治郎殿百五拾五両貸付一札白粉屋長三郎殿金六両二同断一札入)
42 203	安政5年4月	1858	覚(右金子上納二付)	扇屋政治郎	年寄和助	1通	包紙(扇屋政治郎殿百五拾五両貸付一札白粉屋長三郎殿金六両二同断一札入)
43 523	安政7年	1860	扇屋一条二付諸入用扣	手洗水町		1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
44 524	[安政7年]	1860	扇屋きの義二付諸入用			1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
45 530	[安政7年]	1860	扇屋きの一条諸入用			1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
46 207	安政7年3月28日	1860	烏丸蛸薬師下町扇屋政次郎死跡二罷在候同人倅吉之助儀当十九日家出仕候二付諸道具並雜物改帳	年寄五人組	御奉行	1冊	町扣
47 363	安政7年3月28日	1860	烏丸蛸薬師下町扇屋政次郎死後二罷在候同人倅吉之助屋敷跡家屋敷改絵図	烏丸蛸薬師下町年寄 和助、五人組	御奉行	1通	
48 596	安政7年3月28日	1860	就御尋口上書(扇屋政次郎家屋敷沽券状之儀二付)	烏丸蛸薬師下町年寄、五人組	御奉行	1通	
49 687	安政7年申3月28日	1860	[包紙]烏丸蛸薬師下町扇屋政次郎死後罷在候同人倅吉之助儀当十九日家出仕候二付諸道具並雜物改帳、但家屋敷絵図共	年寄五人組		1通	
50 453	万延元年	1860	家屋敷買受状之事	日野屋重兵衛	手洗水町年寄 和助、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括(買得請状並寺請状)

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
51 187	万延元年3月28日	1860	布屋彦太郎ヨリ預ケ置候紅花員数書	年寄五人組	御奉行	1冊	町扣
52 204	万延元年3月28日	1860	紅花員数書	年寄五人組	御奉行	1通	
53 490	万延元年5月14日	1860	讓状之事	菱屋茂兵衛	手洗水町年寄 和助、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
54 491	万延元年5月14日	1860	讓状之事	菱屋茂兵衛	手洗水町年寄 和助、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
55 452	万延元年6月晦日	1860	請状之事	橋屋九兵衛以下2名	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(買得請状並寺請状)
56 192	万延元年7月	1860	一札(扇屋きの家屋敷売渡二付)	龜屋嘉七以下2名	手洗水町年寄和助、五人組	1通	
57 487	万延元年7月4日	1860	讓状之事	橋屋九兵衛	手洗水町年寄 和助、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
58 527	万延元年7月	1860	一札(家屋敷町中へ売渡二付)	扇屋きの	手洗水町年寄、五人組	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
59 533	万延元年7月20日	1860	一札(御町北土蔵借用二付)	扇屋きの	手洗水町年寄 和助	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
60 454	万延元年8月	1860	宗旨請状之事	仙宗寺	年寄、町中	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
61 525	[万延元年]8月	1860	御断申上候事(病氣二付帰宅延引之義)	扇屋吉之助		1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
62 534	万延元年8月7日	1860	御請一札(御助成飯米請取二付)	扇屋きの、吉之助	手洗水町年寄 和助	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
63 526	万延元年8月11日	1860	乍恐奉願口上書(扇屋政次郎借財引当諸道具二付)	烏丸蛸業師下町年寄、五人組	御奉行	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
64 196	万延元年9月	1860	家屋敷買受状之事	買請人墨屋嘉兵衛、買人藤屋小兵衛	年寄和助、五人組	1通	
65 528	万延元年9月	1860	一札(金子借用二付)	扇屋きの、吉之助	手洗水町年寄 和助	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
66 181	万延元年10月	1860	家屋敷買受状之事	買受人鱗形屋喜兵衛、買主八幡屋幸助	手洗水町年寄 和助	1通	
67 483	万延元年10月	1860	請状之事	八幡屋幸助、鱗形屋喜兵衛	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
68 484	万延元年10月	1860	引請一札	鱗形屋喜兵衛	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
69 514	万延元年10月	1860	一札	墨屋嘉兵衛、藤屋小兵衛	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
70 486	万延元年10月4日	1860	譲状之事	八幡屋幸助	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙入り
71 476	万延元年11月	1860	請状之事	紅屋久左衛門	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
72 477	万延元年11月	1860	引請一札	柘屋忠七	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
73 479	万延元年11月	1860	宗旨請状之事	真敬寺	年寄、町中	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
74 532	[万延元年]申極月	1860	証(家付之品請取二付)	扇屋きの	手洗水町役中	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
75 508	文久元年6月24日	1861	譲状之事	近江屋徳兵衛	手洗水町年寄 幸助、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
76 517	文久元年6月	1861	一札(近江屋太三郎家屋敷売渡二付)	茶屋正五郎、近江屋	手洗水町年寄 和助、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)
77 529	文久元年6月	1861	一札(養育米助成御願二付)	扇屋きの	手洗水町年寄 和助	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
78 469	文久元年6月	1861	請状之事	近江屋徳兵衛以下2名	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
79 471	文久元年6月	1861	引請一札	柘屋清兵衛	手洗水町年寄 和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
80 470	文久元年7月	1861	宗旨請状之事	瑞蓮寺	年寄、町中	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
81 465	文久元年10月24日	1861	譲状之事	藤屋小兵衛	手洗水町年寄 和三四郎、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
82 466	文久元年10月24日	1861	譲状之事	藤屋小兵衛	手洗水町年寄 和三四郎、五人組	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
83 193	文久2年9月	1862	一札(過講証札)	千切屋彦太郎	手洗水町年寄和三四郎	1通	
84 194	文久2年9月21日	1862	覚(請割戻金請取二付)	千切屋彦太郎	手洗水町講世話方	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
85 199	文久2年12月	1862	一札(御助成金頂戴二付)	金屋仁左衛門、大井屋小兵衛	手洗水町年寄和三郎	1通	包紙(大井や小番退町二付助成金三拾兩証札一通並講出入済証文一通ノ式通入)
86 200	文久2年12月	1862	副一札(講出入済二付)	金屋仁左衛門、大井屋小兵衛	手洗水町年寄和三郎	1通	包紙(大井や小番退町二付助成金三拾兩証札一通並講出入済証文一通ノ式通入)
87 509	文久2年12月	1862	一札(大外屋小兵衛家屋敷売渡二付)	金屋仁左衛門、大外屋小兵衛	手洗水町年寄 和三郎、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
88 186	文久3年5月	1863	[御上洛祝儀割賦二付]	下古京八組年寄連名	三町組	1通	
89 197	文久3年7月	1863	一札(家屋敷売払二付)	近江屋尼法真以下6名	手洗水町年寄和三郎	1通	包紙(近江屋藤助改尼法真所持家屋敷売払二付町分へ取持頼出候証文一通、右二付助成金廿兩遣し候一通ノ式通入)
90 198	文久3年7月	1863	副一札(金子御助成請取二付)	近江屋尼法真以下5名	手洗水町年寄和三郎	1通	包紙(近江屋藤助改尼法真所持家屋敷売払二付町分へ取持頼出候証文一通、右二付助成金廿兩遣し候一通ノ式通入)
91 456	文久3年12月	1863	一札(富田屋妙栄家屋敷売渡二付)	柗屋次郎助以下2名	手洗水町年寄 和三郎、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
92 531	文久3年12月24日	1863	おぼえ	扇屋きの	年寄	1通	包紙一括(扇やきの一条諸書付入)
93 464	文久4年2月14日	1864	讓状之事	藤屋小兵衛	手洗水町年寄 和三郎、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
94 143	元治元年8月	1864	為取替一札之事	二文字屋悦之助	日野屋清兵衛	1通	包一括(子九月二文字屋悦之助殿地面為取替一札)
95 144	元治元年8月	1864	為取替一札之事			1通	包一括(子九月二文字屋悦之助殿地面為取替一札)
96 459	元治元年11月	1864	二文字屋和三郎讓状写	和三郎		1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(四ヶ所讓状)
97 182	元治2年4月	1865	乍恐御願奉申上候一札(金子借用二付)	用人藤兵衛	年寄、町中	1通	包紙(右者用人藤兵衛子七月類焼二付町分頼願書並貸付金請取書一札二通入)
98 183	慶応元年4月	1865	覚(拝借金子受領二付)	用人藤兵衛	年寄、町中	1通	包紙(右者用人藤兵衛子七月類焼二付町分頼願書並貸付金請取書一札二通入)
99 458	慶応2年2月4日	1866	讓状之事	二文字屋就三郎	手洗水町年寄 長八、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(四ヶ所讓状)

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
100	502	慶応3年6月4日	1867 讓状之事	紅屋久左衛門	手洗水町年寄 小兵衛、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
101	503	慶応3年6月4日	1867 讓状之事	紅屋久次郎	手洗水町年寄 小兵衛、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
102	504	慶応3年6月4日	1867 讓状之事	上坂屋五郎右衛門	手洗水町年寄 小兵衛、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
103	505	慶応3年6月4日	1867 讓状之事	紅屋久左衛門	手洗水町年寄 小兵衛、五人組	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
104	510	慶応3年7月	1867 引請一札	笠置屋宗助	手洗水町年寄 小兵衛	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
105	511	慶応3年7月	1867 請状之事	山本屋長左衛門以下2名	手洗水町年寄 小兵衛	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
106	208	慶応3年12月24日	1867 一橋様御事將軍職被為任俄二大阪城江御引取二相成其節金三千兩為置土産市中江被下之則割符頂戴之致者也 家数名前帳	手洗水町		1冊	
107	387	慶応4年3月	1868 誓文	総裁、公卿、諸侯		1通	
108	185	慶応4年4月24日	1868 讓状之事	紅屋久左衛門	年寄 小兵衛、五人組	1通	包紙(讓状一通)
109	457	慶応4年6月24日	1868 讓状之事	藤屋幸八	手洗水町年寄 幸助、総代	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
110	474	明治2年7月	1869 一札(屋敷讓渡二付券状差入)	菱屋ます	魚屋重兵衛	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
111	467	明治2年8月4日	1869 讓状之事	山本屋長左衛門	手洗水町年寄 喜右衛門	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
112	468	明治2年8月4日	1869 讓状之事	山本屋長左衛門	手洗水町年寄 喜右衛門	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
113	57	明治2年10月	1869 議定証文之事(御任米約定二付)	最上從五位内 山田織式右衛門	武藤伊右衛門、早藤茂兵衛、井上久一郎	1冊	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
114	58	明治2年10月	1869 別紙一札事(御任米御渡二付)	山田織式右衛門、楠岡小市郎	武藤伊右衛門、早藤茂兵衛、井上久一郎	1冊	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
115	472	明治3年2月	1870 [止宿人御届之儀二付]	魚屋重兵衛	年寄、町中	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	兼出人	宛先人	頁数	備考
116	473	明治3年2月	1870 請状之事	魚屋重兵衛、井筒屋六兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
117	475	明治3年2月	1870 一札(屋敷讓渡二付帳切之儀)	菱屋ます、若山屋喜右衛門	年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
118	485	明治3年2月	1870 讓状之事	魚屋重兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
119	500	明治3年2月	1870 讓状之事	平野屋弥三郎	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
120	501	明治3年2月	1870 讓状之事	菱屋ます	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
121	506	明治3年2月	1870 讓状之事	近江屋長八	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
122	507	明治3年2月	1870 讓状之事	近江屋重兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
123	660	[明治3年]2月17日	1870 書状(羽州屋一条二付下坂御願)	小兵衛、直七	当役、町中	1通	紙縫一括
124	662	[明治3年]2月	1870 書状(御当役様下坂之儀御願)	小兵衛	当役、近藤、井上、平井	1通	紙縫一括
125	365	明治3年3月	1870 売渡申一札之事	若山屋喜右衛門	羽州屋久右衛門	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
126	366	明治3年3月	1870 乍恐濟口御断(若山屋喜右衛門手形金一件濟口二付)	羽州屋久右衛門以下3名	大坂御府	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
127	461	明治3年3月	1870 讓状之事	二文字屋佐兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
128	462	明治3年3月	1870 讓状之事	二文字屋悦之助	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)
129	610	明治3年3月	1870 若山屋喜右衛門殿下坂御公辺一件			1通	
130	661	[明治3年]3月3日	1870 書状(急状之用向二付下坂御願)	藤屋小兵衛	当役、井上九兵衛、久左衛門、平井清兵衛	1通	紙縫一括
131	658	[明治3年]3月3日	1870 書状(喜十郎様留置二付下坂御願)	加藤小兵衛	当役、井上九兵衛、久左衛門、平井清兵衛	1通	紙縫一括
132	653	[明治3年]3月6日	1870 書状(宿下げ嘆願書差出之儀御届)	清兵衛	近 幸輔	1通	紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	員数	備考
133 654	[明治3年]3月6日	1870	書状(平井氏山本氏今朝下坂二付)	直七	当役	1通	紙縫一括
134 368	明治3年3月6日	1870	乍恐御届奉申上候口上書(喜右衛門沙汰二付罷下り二付)	若山屋喜右衛門以下3名	大阪府御庁所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
135 367	[明治3年]午3月7日	1870	覚(亮高残金)	藤屋小兵衛	平井清兵衛、近藤勇太郎	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
136 673	[明治3年]3月7日	1870	書状(羽州屋一件二付)	平井清兵衛	当役、五人頭	1通	紙縫一括
137 369	明治3年3月7日	1870	差上申御請証文之事(若山屋喜右衛門町内預り二付)	手洗水町	大阪府御裁判所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
138 372	明治3年3月7日	1870	乍恐口上(喜右衛門旅宿滞留二付)	若山屋喜右衛門手代直七以下3名	大阪府御裁判所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
139 373	明治3年3月7日	1870	乍恐奉敷願上口上書(喜右衛門宿下げ御願二付)	若山屋喜右衛門手代直七以下3名	大阪府御裁判所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
140 370	明治3年3月14日	1870	乍恐以書付御届奉申上候(若山屋喜右衛門旅宿二滞留二付)	手洗水町五人組 日野屋清兵衛	大阪府御裁判所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
141 371	明治3年3月10日	1870	乍恐口上(示談二付当地滞留御届)	若山屋喜右衛門手代直七以下3名	大阪府御裁判所	1通	包紙一括(明治三年三月若喜殿下坂願書類)
142 657	[明治3年]3月10日	1870	書状(羽州屋高引合調法難儀二付)	清兵衛	当役	1通	紙縫一括
143 652	[明治3年]3月11日	1870	書状(下坂御変り之儀御願)	清兵衛	御当役	1通	紙縫一括
144 620	明治3年3月15日	1870	御届書(清兵衛大阪御府より御状巻通受取二付)	手洗水町年寄 幸助	京都御政府	1綴	
145 651	[明治3年]3月16日	1870	書状(羽久方之儀小兵衛様濟方二付)	若山屋喜右衛門	近藤幸助、井上久一郎	1通	紙縫一括
146 663	[明治3年]3月16日	1870	書状(羽久氏一条御報書)	紅屋久左衛門	当役	1通	紙縫一括
147 664	[明治3年]3月17日	1870	書状(羽久殿一条二付)	紅屋久左衛門	当役	1通	紙縫一括
148 665	[明治3年]午3月18日	1870	覚(雇入奉公人届出)	若山屋喜左衛門	町役	1通	紙縫一括
149 669	[明治3年]3月18日	1870	書状(羽久一条二付御報書)	若山屋喜右衛門	近藤、井上、平井	1通	紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
150	670	[明治3年]3月18日	1870 書状(羽州屋一件藤小殿下坂二付)	紅屋久左衛門	当役、井上、平井	1通	紙縫一括
151	667	[明治3年]3月19日	1870 書状(拙宅用向二付帰京之儀御願)	紅屋久左衛門	近藤幸助、井上久市郎、平井清兵衛	1通	紙縫一括
152	668	[明治3年]3月20日	1870 書状(羽久殿一条落着二付)	藤屋小兵衛	当役、外兩人	1通	紙縫一括
153	655	[明治3年]3月24日	1870 書状(羽久一件事済二付)	若山屋喜右衛門	近藤、井上、平井	1通	紙縫一括
154	674	[明治3年]3月24日	1870 書状(藤本氏一件、中井氏一件外)	幸助、茂兵衛、久一郎、清兵衛	喜右衛門、小兵衛、久左衛門	1通	紙縫一括
155	671	[明治3年]3月26日	1870 書状(無事到着二付届)	在坂 直七	当役、町中	1通	紙縫一括
156	228	明治3年3月29日	1870 御届書(若山屋喜右衛門一件示談二付)	手洗水町年寄 幸助以下2名	京都御政府	1通	
157	656	明治3年3月	1870 乍恐口上(羽州屋之儀延引二付滞留延期儀御届)	若山屋喜左衛門手代直七	大阪府裁判所	1通	紙縫一括
158	659	[明治3年]午3月	1870 乍恐口上(羽州屋之儀延引二付滞留延期儀御届)	若山屋喜右衛門手代直七		1通	紙縫一括
159	666	[明治3年]6日	1870 書状(御役所之儀都合良く取計い二付)	加小兵衛	近幸助	1通	紙縫一括
160	672	[明治3年]	1870 書状(心痛罷在候間御心得之程御願)	小兵衛	当役、町中	1通	紙縫一括
161	222	明治3年4月13日	1870 乍恐返答書(紅花代金訴訟二付)	手洗水町 若山屋喜右衛門以下2名	京都御政府	1通	
162	227	明治3年5月	1870 奉恐御伺書(若山屋喜右衛門留置二付)	手洗水町年寄 幸助 五人頭 久一郎	京都御政府	1通	
163	494	明治3年5月	1870 永代売渡申地屋敷之事	柘屋ふさ以下3名	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
164	495	明治3年5月	1870 一札(柘屋ふさ地屋敷売渡二付)	天満屋与兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
165	632	明治3年5月9日	1870 覚(諸道具預り二付)	手洗水町年寄幸助代		1通	紙縫一括
166	629	明治3年5月10日	1870 御願書(喜右衛門不快二付差入)	若山屋喜右衛門倅喜十郎以下2名	京都御政府	1通	紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
167 630	明治3年5月10日	1870	乍恐奉敷願口上書(日用之道具御貸渡二付)	若山屋喜右衛門倅喜十郎以下2名	京都御政府	1通	紙綴一括
168 631	明治3年5月12日	1870	乍恐奉敷願口上書(喜右衛門留置二付)	若山屋喜右衛門倅喜十郎以下3名	京都御政府	1通	紙綴一括
169 243	明治3年5月17日	1870	乍恐奉敷願口上書(若山屋喜右衛門重病二付宿下願)	手洗水町 若山屋喜右衛門以下4名	京都御政府	1通	
170 279	明治3年5月19日	1870	口請書(若山屋喜右衛門預り金)	手洗水町年寄 幸助	京都御政府	1通	
171 80	明治3年6月3日	1870	覚(疊他借用二付)	若山屋喜右衛門	羽州屋久右衛門	1通	
172 226	明治3年6月3日	1870	御願書(神事二付御神燈御差免)	手洗水町年寄 幸助 五人頭 長八	京都御政府	1通	
173 683	[明治3年]庚午6月4日	1870	[乍恐口上書断簡]	林彦一、若山屋喜右衛門以下1名	京都御政府	1通	
174 229	明治3年6月4日	1870	乍恐奉願上候口上書(若山屋喜右衛門一件示談二付)	年寄 林彦一以下3名	京都御政府	1通	
175 46	明治3年6月10日	1870	乍恐跡より御願之品書	若山屋喜右衛門	京都御政府	1通	
176 225	明治3年6月10日	1870	乍恐品書	若山屋喜右衛門	京都御政府	1通	
177 413	明治3年6月10日	1870	乍恐奉願上口上書(土蔵並仏壇開封之儀二付)	若山屋喜右衛門、年寄幸助	京都御政府	1通	
178 168	明治3年7月	1870	一札(地所建屋借請二付)	中井屋たつ以下3名	手洗水町年寄 幸助	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
179 482	明治3年7月	1870	地屋敷買受状之事	森屋清七、近江屋九兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括
180 164	明治3年7月16日	1870	御断書(中井屋止宿之者引取二付届)	手洗水町年寄 幸助	京都御政府	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
181 165	明治3年7月17日	1870	乍恐御届奉申上候(中井屋止宿之者引取二付届)	手洗水町年寄 幸助	京都御政府	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)、町扣
182 276	明治3年8月	1870	乍恐奉敷願上候口上書(紅花社中より出願之儀二付)	若山屋喜右衛門	京都御政府	1通	
183 488	明治3年8月	1870	地屋敷買請状之事	布屋庄兵衛、近江屋太兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
184 489	明治3年8月	1870	一札(近江屋太兵衛受人二付)	近江屋徳兵衛、布屋庄兵衛	手洗水町年寄 幸助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙入り
185 421	明治3年8月12日	1870	乍恐以書付奉急訴候(近江屋武助貸金二付)	紅屋久左衛門以下2名	京都御政府	1通	包紙一括(井上久左衛門願出外右済状下出入)
186 422	明治3年9月	1870	乍恐奉願上口上書(近江屋武助貸金之儀示談二付)	紅屋久左衛門以下4名	京都御政府	1通	包紙一括(井上久左衛門願出外右済状下出入)
187 423	明治3年9月7日	1870	覚(金子借用)	近江屋武助本家	紅屋久左衛門	1通	包紙一括(井上久左衛門願出外右済状下出入)
188 153	明治3年10月	1870	譲状之事	亀屋たか	手洗水町年寄 幸助	1通	包紙(明治三年十月四日亀屋たか譲状)
189 516	明治3年10月	1870	一札(加藤小兵衛家屋敷売渡二付)	服部彦四郎、加藤小兵衛	手洗水町年寄 近藤和助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙一括
190 40	[明治3年]12月26日	1870	書状(近藤氏一件二付)	近藤幸助他3名	加藤小兵衛	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
191 41	[明治3年]午12月28日	1870	書状(若山屋喜右衛門屋敷買戻之件二付)	大坂 羽久	御年寄、御町中	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
192 451	明治3年12月	1870	譲状之事	玉川太兵衛	手洗水町年寄近藤幸助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)
193 42	[明治4年]28日	1871	書状(羽州屋一条相片付二付)	加藤	近藤幸助	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
194 43	[明治4年]	1871	差入申一札(喜右衛門居宅売渡二付)	近藤喜右衛門	羽	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
195 50	[明治4年]	1871	乍恐奉差上済状(井上久一郎借入金返済約定二付)			1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)、下書
196 133	[明治4年]	1871	願書類[袋]			1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、袋のみ
197 266	[明治4年]	1871	御請書	今井九一		1通	紙縫一括(今井氏出願一件)
198 498	明治4年正月	1871	譲状之事	今井九兵衛	手洗水町年寄 近藤幸助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙入り
199 499	明治4年正月	1871	譲状之事	今井九市	手洗水町年寄 近藤幸助	1通	木箱一括(御割印譲状 手洗水町惣中)、包紙入り
200 36	明治4年正月	1871	買得請合一札之事	買請人 西川藤助、買主 山田市次郎	近藤幸助	1通	包紙(山田市次郎買得一札)

資料No.	年月日	西暦	文書名	兼出人	宛先人	員数	備考
201 39	[明治4年]正月5日	1871	書状(羽久一条他二付)	加藤	御年寄他御役中	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
202 38	[明治4年]正月9日	1871	書状(若キ殿一条二付)	加藤	近藤幸助	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
203 45	明治4年正月9日	1871	乍恐奉願上候口上書(山田市之助訴訟一件二付ほか綴)	近藤喜右衛門	京都御政府	1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
204 44	明治4年正月10日	1871	乍恐済状(近藤喜右衛門貸金一件相済二付)	山田市之助、近藤喜右衛門		1通	袋一括(若山屋喜右衛門山田市之助ヨリ出願いたし候書物)
205 49	[明治4年]2月27日	1871	書状(井上氏事件二付)	武田清三郎	手洗水町御年寄	1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
206 269	[明治4年]辛未3月10日	1871	[訴人呼出状]	京都府	片桐清七以下2名	1通	紙縫一括(今井氏出願一件)
207 267	明治4年4月4日	1871	乍恐済口奉申上口上書(清七味噌代金訴訟示談二付)	今井九一以下5名	京都御政府	1通	紙縫一括(今井氏出願一件)
208 268	明治4年4月4日	1871	覚(御尊判受取二付)	今井九市以下2名	大黒町年寄 伊藤新十郎	1通	紙縫一括(今井氏出願一件)
209 120	明治4年5月13日	1871	乍恐奉願上口上書(久保田藩大坂開拓所為替手形不渡り二付)	今井久兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
210 112	明治4年5月23日	1871	乍恐奉願口上書(貸金未済二付)	平井清兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(平井氏願一件村上佐助相手取)
211 121	明治4年6月8日	1871	乍恐奉願口上書(久保田藩為替手形訴訟猶予願二付)	今井久兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
212 129	明治4年6月8日	1871	乍恐奉願口上書(久保田藩為替手形訴訟猶予願二付)	今井九兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)
213 111	明治4年6月9日	1871	乍恐口上書(家賃貸金訴訟示談二付)	平井清兵衛、村上佐助	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(平井氏願一件村上佐助相手取)
214 113	明治4年6月9日	1871	乍恐口上書(家賃貸金訴訟二付)	平井清兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(平井氏願一件村上佐助相手取)
215 56	明治4年6月19日	1871	御訴訟奉申上候(井上久一郎借入金未返済二付)	武藤伊右衛門	京都御政府	1冊	紙縫一括(井上久一郎殿一件)

資料No.	年月日	西暦	文書名	筆出人	宛先人	頁数	備考
216 127	明治4年6月27日	1871	乍恐奉願口上書(久保田藩大坂開拓所為替手形不渡訴訟取下げ二付)	今井九兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)
217 128	明治4年6月27日	1871	乍恐奉願口上書(久保田藩為替手形一件事済二付)	今井九兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)
218 51	明治4年7月	1871	別紙一札事(最上殿江取替金子二付)	井上久一郎	武藤伊右衛門	1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
219 52	明治4年7月	1871	議定申合書之事(鱗喜殿借入金返済二付)	武藤伊右衛門、早藤茂兵衛、井上久一郎		1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
220 54	明治4年7月	1871	一札(最上様御屋敷江貸出金子二付)	武藤伊右衛門	井上久一郎	1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
221 53	明治4年7月9日	1871	乍恐奉済状(武藤伊右衛門他江貸出金子皆済二付)	加藤喜兵衛以下		1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
222 55	明治4年7月9日	1871	乍恐奉差上済状(井上久一郎借入金返済約定二付)	武藤伊右衛門、井上久一郎	京都御政府	1通	紙縫一括(井上久一郎殿一件)
223 156	[明治4年]7月15日	1871	口上(止宿人引取二付)	中井屋たつ	御年寄、御町役	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)、包紙一括(手洗水町御役人中様要用書)
224 121-2	明治4年7月17日	1871	乍恐奉申上口上書(為替金渡シ方御尋二付)	今井九兵衛以下3名	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
225 130	明治4年7月19日	1871	乍恐奉申上口上書(久保田藩為替手形之件二付)	今井九兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)
226 122	明治4年7月20日	1871	乍恐奉御窺上書(久保田藩為替手形不渡之件示談二付)	今井久兵衛	京都御政府	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
227 157	[明治4年]7月29日	1871	書状(堀八家屋敷買取之儀二付)	蒨	ひらい	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
228 159	[明治4年]8月12日	1871	書状(中井事件二付)	人見楯	井上久一郎	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
229 154	[明治4年]8月13日	1871	書状(帳切一条人見氏江依頼二付)	中井屋たつ、八郎右衛門	手洗水町御役人中	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)、包紙一括(手洗水町御役人中様要用書)
230 167	[明治4年]辛未8月19日	1871	賞(家屋敷代金受取)	紙屋町親頭惣代 長谷川澄平	手洗水町年寄 平井清兵衛	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
231 150	明治4年8月19日	1871	券状	町中	長尾小兵衛	1通	包紙一括(藤本江町内買得券状写)
232 151	明治4年8月19日	1871	券状	町中	長尾小兵衛	1通	包紙一括(藤本江町内買得券状写)
233 160	[明治4年]8月20日	1871	書状(中井屋たつ家屋敷帳切一件二付)	人見椋	平井清兵衛、井上久一郎	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
234 155	[明治4年]8月22日	1871	書状(家屋敷帳切之儀二付)	中井屋たつ、八郎右衛門	手洗水町町役中	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)、包紙一括(手洗水町御役人中様要用書)
235 161	[明治4年]8月22日	1871	書状(烏丸帳帳切之儀二付)	中井たつ、八郎右衛門	長谷川澄平	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
236 158	[明治4年]8月23日	1871	書状(淀屋一条二付伺)	人見椋	平井清兵衛、堀長八	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
237 162	[明治4年]未8月	1871	乍恐御願奉申上候(丑七月ヨリ未七月までの扶持米)	藤兵衛	中井御旦那	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
238 163	明治4年8月	1871	一札(中井たつ家屋敷売渡二付)	売請人長谷川澄平、売主中井たつ	手洗水町年寄 平井清兵衛	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
239 166	[明治4年]辛未8月	1871	送り券之事(中井たつ家族送籍)	手洗水町年寄 平井清兵衛	紙屋町年寄 岩佐常七	1通	包紙一括(明治三年七月十六日中井屋たつ讓札水原八良左衛門)
240 139	[明治4年]辛未9月3日	1871	乍恐奉願口上書(備前屋清助江売捌木綿代金未払二付)	加藤小兵衛以下2名	京都御政府	1通	包紙一括(辛未九月加藤氏ヨリ大坂備清相手取出願書類)
241 138	[明治4年]辛未9月13日	1871	乍恐口上書(備前屋清助一件返翰持参二付)	加藤小兵衛以下2名	京都御政府	1通	包紙一括(辛未九月加藤氏ヨリ大坂備清相手取出願書類)
242 137	[明治4年]辛未9月19日	1871	乍恐口上書(備前屋清助一件御尊判返上二付)	加藤小兵衛以下3名	京都御政府	1通	包紙一括(辛未九月加藤氏ヨリ大坂備清相手取出願書類)
243 152	明治4年9月	1871	一札(利足取決二付)	岡田たに	手洗水町年寄 平井清兵衛	1通	包紙(金三百匁取引岡田たに殿掃り一札)
244 131	明治4年11月	1871	[答刑言渡状]	京都府	今井吉次郎	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)、包紙一括(答刑今井氏一件)
245 132	明治4年11月10日	1871	御請書写	平井清兵衛	上	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙縫一括(今井氏久保田藩一件並ガン金一件)、包紙一括(答刑今井氏一件)
246 310	明治4年12月	1871	御断書(藤屋いと屋敷新券之儀二付)	加藤小兵衛以下2名	西北小路長年寄 山田宗八、町中	1通	紙縫一括(加藤氏願人武田小兵衛一件諸書付控後より請取事)

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考	
247	309	[明治4年]辛未12月19日	1871	乍恐御受書(加藤小兵衛町中預り二付)	年寄 平井清兵衛	京都府御庁	1通	紙縫一括(加藤氏願人武田小兵衛一件諸書付控後より請取事)
248	311	[明治4年]辛未12月22日	1871	乍恐御伺書(加藤小兵衛儀歳暮掃除許可二付)	年寄 平井清兵衛、五人頭	京都府御庁	1通	紙縫一括(加藤氏願人武田小兵衛一件諸書付控後より請取事)
249	308	[明治5年]壬申正月	1872	乍恐奉敷願口上書(藤屋宗五郎家相続之儀二付)	加藤小兵衛、年寄	京都府御庁	1通	紙縫一括(加藤氏願人武田小兵衛一件諸書付控後より請取事)
250	221	[明治5年]壬申6月3日	1872	御書之写(学校建築人民教育方行届御満足被思食候尚此上勉勵可致旨御沙汰二候事)			1通	紙縫一括
251	439	明治5年2月	1872	受籍券	西宮濱久保町年寄	手洗水町年寄 平井清兵衛	1通	紙縫一括
252	492	明治6年2月	1873	讓状之事	安田悦之助	手洗水町戸長 堀長八	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
253	493	明治6年2月	1873	讓状之事	安田和三郎	手洗水町戸長 堀長八	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
254	179	明治6年2月28日	1873	乍恐口上書(扇屋政七御尋二付)	手洗水町戸長 堀長七	京都府知事 長谷信篤	1通	紙縫(扇屋きの之親類之儀御尋二付返答書)
255	59	明治6年4月改	1873	施俄鬼諸入用扣	手洗水町		1冊	
256	442	明治6年4月	1873	請取籍証	滋賀県松本村戸長 川端藤七	手洗水町戸長、副戸長	1通	紙縫一括
257	447	明治6年4月	1873	送籍証請取之事	富田村南組戸長 勝田弼三郎	手洗水町戸長 堀長八	1通	紙縫一括
258	298	明治6年4月27日	1873	御預り書	手洗水町戸長 堀長八	正副長	1通	
259	496	明治6年5月	1873	讓状之事	加藤小兵衛	手洗水町戸長 堀長八	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
260	497	明治6年5月	1873	讓状之事	加藤幸八	手洗水町戸長 堀長八	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙入り
261	173	明治6年6月	1873	新券状御割印願	下京第三、四区区长、副区长	京都府知事 長谷信篤	1通	紙縫(玉川太兵衛元法然寺町地面買得願書写)
262	446	明治6年6月	1873	証	六角町戸長 井之口藤七	手洗水町戸長 堀長八	1通	紙縫一括
263	441	明治6年6月7日	1873	送籍券	材木町戸長 小田佐兵衛	戸長 堀長八	1通	紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
264	444	明治6年6月23日	1873 人別請取書	龜屋町戸長 青山万助	手洗水町戸長 堀長八	1通	紙縫一括
265	621	明治6年6月20日	1873 証(社務所建築費寄付金受領二付)	八坂神社社務所	手洗水町	1通	
266	67	明治6年7月6日	1873 差入申一札(町入用取替金御勘弁二付)	大島良友	手洗水町戸長	1通	罫紙
267	135	明治6年9月20日	1873 入籍之儀二付願	手洗水町戸長 近藤幸助	京都府七等出仕 国重正文	1通	送籍証共、罫紙
268	436	明治6年9月	1873 送籍証	滋賀郡北追分町戸長 三牧卯兵衛	手洗水町戸長 近藤幸助	1通	紙縫一括
269	437	明治6年9月	1873 御願書	忠庵町 柳瀬利助		1通	紙縫一括
270	443	明治6年9月	1873 奉願願差上之事	梨ヶ原村 西谷貞助、同村戸長	西京府御上	1通	紙縫一括
271	445	明治6年9月27日	1873 人別送り券	東鋸屋町 澤田嘉兵衛	手洗水町戸長 近藤幸助	1通	紙縫一括
272	440	明治6年10月	1873 入籍請証	大坂東大組北浜二丁目戸長 木田庄之助	手洗水町戸長 近藤幸助	1通	紙縫一括
273	438	明治7年1月11日	1874 送籍	真如堂町戸長 松浦利助	手洗水町戸長 近藤幸助	1通	紙縫一括
274	233	明治7年2月	1874 証札	堀長八	恵阪左兵衛	1通	
275	430	明治7年2月	1874 送籍券之事	学林町戸長 木村宗八	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	紙縫一括
276	425	明治7年2月6日	1874 送り籍之事	津軽町 林源七	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	紙縫一括
277	434	明治7年2月20日	1874 入籍	大坂北大組戸長 神山源之助	手洗水町戸長	1通	紙縫一括
278	435	明治7年2月23日	1874 人別送り券請取一札	樋之口町戸長 今井嘉兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	紙縫一括
279	432	明治7年3月3日	1874 送籍証	難波新地五番町戸長 伊藤佐助	京都下京第三区 戸長	1通	紙縫一括
280	429	明治7年4月25日	1874 縁組送籍請取券	高宮町戸長 福野清助	手洗水町戸長、五人頭	1通	紙縫一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	筆出人	宛先人	頁数	備考
281	427	明治7年5月	1874 送り券請取書	東堀町戸長 橋葉由兵衛	手洗水町戸長 下村忠兵衛	1通	紙縫一括
282	426	明治7年5月24日	1874 送籍書証	新釜座町戸長 川勝利平	手洗水町五人頭、戸長	1通	紙縫一括
283	431	明治7年6月21日	1874 送籍券	上賀茂村戸長 神戸捨春	手洗水町戸長	1通	紙縫一括
284	176	明治7年6月24日	1874 改名之御願	加藤寿三郎以下4名	京都府知事 長谷信篤	1通	
285	428	明治7年7月	1874 入籍券	場之町戸長 吉村甚三郎	手洗水町戸長 下村忠兵衛	1通	紙縫一括
286	134	明治7年12月	1874 売請一札	売請人 真野佐助、売主 小村吉太郎	手洗水町戸長 下村忠兵衛、総代加藤正造	1通	京都府管下罫紙
287	480	明治8年2月4日	1875 買得請合一札之事	堀利兵衛	手洗水町戸長 岡田儀兵衛、伍頭	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(買得)
288	481	明治8年2月4日	1875 別紙一札之事	猪飼ゆか	手洗水町伍頭 山本長左衛門	1通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(買得)
289	141	明治8年3月	1875 買得請合一札之事	買請人 本城林兵衛、買主 柴田宗七	手洗水町戸長 岡田儀兵衛	1通	紙縫一括、包紙(買得一札 柴田宗七)
290	142	明治8年3月14日	1875 別紙一札之事	買請人 本城林兵衛、買主 柴田宗七	手洗水町伍長 山本長左衛門	1通	紙縫一括、包紙(買得一札 柴田宗七)
291	81	明治8年4月	1875 家屋敷売渡証	売主 平井清兵衛、平井清太郎 売請人 小林吉兵衛	手洗水町五人組頭 山本長左衛門	1通	
292	378	明治8年4月	1875 預り米証	手洗水町五組頭 山本長左衛門、町中総代 堀長八	下京第三区正副区長戸長	1通	
293	235	明治8年5月	1875 送籍受証	富永町戸長 中井忠兵衛	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
294	649	明治8年5月	1875 [包紙]送受籍入			1枚	
295	594	明治8年5月20日	1875 記(講金借用二付)	箒町五頭 松沢孝兵衛	戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
296	140	明治8年5月24日	1875 受籍証	箒町伍頭 塚本嘉右衛門	手洗水町戸長 井上久右衛門	1通	

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
297	563	明治8年5月24日	1875 送籍証	手洗水町伍頭 山本長左衛門	箏町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
298	236	明治8年5月26日	1875 送籍証	坂東屋町戸長 福田重助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
299	292	明治8年5月30日	1875 受籍証	堂之前町戸長 市田理三郎	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
300	584	明治8年6月	1875 送籍	白楽天町戸長 中嶋利左衛門	箏町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
301	589	明治8年6月	1875 送籍証	近江国神崎郡石塚村戸長、副戸長	手洗水町正副戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
302	636	明治8年6月	1875 [山田市之助宗門請状]	上徳寺		1通	
303	245	明治8年6月10日	1875 [塵芥取調べ二付達]	舎密局化芥所	九社戸長	1通	
304	285	明治8年6月13日	1875 送り籍証	中之町戸長 楠九兵衛	箏町戸長 井上久左衛門	1冊	
305	573	明治8年6月14日	1875 受籍券	土御門町戸長 金山道典	箏町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
306	263	明治8年6月28日	1875 受籍証	泉正寺町 藤瀬兵助	箏町戸長 井上久左衛門	1通	
307	398	明治8年6月28日	1875 記(送籍証)	庄新村戸長 石黒弥八郎	箏町戸長 井上久左衛門	1通	
308	375	明治8年6月29日	1875 入籍証	大阪府第一大区十二小区戸長 小野十作	京都府下京第三区戸長	1通	
309	261	明治8年7月	1875 送籍証	一蓮社町戸長 藤瀬兵助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
310	637	明治8年7月	1875 [羽室とみ宗門請状]	常行寺住職 新田学円		1通	
311	587	明治8年7月10日	1875 送り籍請取証	竹屋之町戸長 林善蔵	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
312	239	明治8年7月16日	1875 送籍受証	瓦町戸長 邨田庄治	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
313	394	明治8年7月21日	1875 受籍証	元両替町戸長 磯田利兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	提出人	宛先人	頁数	備考
314	397	明治8年8月	1875 送籍券	山崎町戸長 三木利助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
315	602	明治8年8月	1875 [宗門請状]	普門軒		1通	
316	588	明治8年8月4日	1875 受籍証	百足屋町戸長 阿形甚助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
317	211	明治8年8月12日	1875 送籍証	鯉山町戸長 永田孝助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
318	264	明治8年8月14日	1875 送籍受取券	高宮町戸長 中野七郎左衛門	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
319	231	明治8年8月15日	1875 送籍券	下長福寺町戸長 中谷伊之助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
320	212	明治8年8月17日	1875 送籍証	大清水村副戸長 上原常吉以下	手洗水町正副戸長	1通	包紙(送籍証 近江国愛知郡第八区大清水村)
321	562	明治8年8月18日	1875 送籍請取証	高島郡第叁区西濱村戸長、副戸長	手洗水町戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
322	690	明治8年9月	1875 [筒井こわ宗門請状]	大雲院		1通	
323	289	明治8年9月	1875 送籍券請取証	天龍寺村戸長 松村市右衛門、大西太右衛門	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
324	399	明治8年9月1日	1875 送籍券	清水町戸長 小西徳治	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
325	393	明治8年9月3日	1875 請取券	国分村戸長 藤堂太良衛門	手洗水町正副戸長	1通	包紙入り
326	412	明治8年9月6日	1875 送籍	北扇酒屋町戸長 林善造	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
327	265	明治8年9月8日	1875 請籍証	藤本寄町戸長 佐々木左助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
328	406	明治8年9月11日	1875 受籍証	町頭町戸長 木村多助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	罫紙
329	574	明治8年9月12日	1875 受籍証	青屋町戸長 山田定兵衛	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
330	291	明治8年9月17日	1875 送籍証	釘隠町戸長 岩田佐右衛門	箒町戸長 井上久左衛門	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	算出人	宛先人	頁数	備考
331	217	明治8年9月18日	1875 受籍証	六角町戸長 井野口藤七	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
332	554	明治8年9月18日	1875 送り籍之事	鍵屋町戸長 村上藤次郎	筈町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
333	85	明治8年9月20日	1875 送籍券	妙満寺町戸長 林幸助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	罫紙
334	218	明治8年10月	1875 送籍券	金馬場町戸長 清水惣左衛門	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
335	287	明治8年10月	1875 送籍証	御影町戸長 穂山新右衛門	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
336	288	明治8年10月	1875 寺請之事	宥清寺 御牧現春	戸長 井上久左衛門	1通	
337	419	明治8年10月	1875 地券(所有者 堀長八)	下京第三区長 下村忠兵衛以下2名		1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)
338	420	明治8年10月	1875 地券(所有者 町中持)	下京第三区長 下村忠兵衛以下2名		1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)
339	603	明治8年10月	1875 [宗門請状]	本覚寺		2通	
340	572	明治8年10月2日	1875 送籍証	小将井御旅町戸長 高島金兵衛	筈町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
341	558	明治8年10月26日	1875 受取籍	中之町戸長 楠九兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
342	68	明治8年11月	1875 送り籍証	西富中町戸長 奥村佐七	筈町戸長 井上久左衛門	1通	罫紙
343	215	明治8年11月	1875 編籍証	夕顔町戸長 俣野市治郎	筈町戸長 井上久左衛門	1通	下京第十二区罫紙
344	219	明治8年11月	1875 送籍証	三坊堀川町戸長 吉田宗兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
345	561	明治8年11月	1875 送籍請証	鍛冶屋町戸長 芝田友七	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
346	635	明治8年11月	1875 [大塚二ま宗門請状]	極楽寺		1通	
347	559	明治8年11月4日	1875 受籍証	高橋町戸長 松田治兵衛	筈町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)

資料No.	年月日	西暦	文書名	業出人	宛先人	頁数	備考
348	560	明治8年11月5日	1875 受籍	水銀屋町戸長 永野物集女	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
349	557	明治8年11月8日	1875 受籍証	三条町戸長 清水長兵衛	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
350	400	明治8年11月11日	1875 受籍証	貝屋町戸長 鹿島辨蔵	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
351	216	明治8年11月18日	1875 受籍記	戸長有田吉郎兵衛	箒町戸長 井上久左衛門	1通	下京第十七区罰紙
352	290	明治8年11月22日	1875 受籍証	須濱東町戸長 西谷大作	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
353	232	明治8年11月22日	1875 送籍証	徳正寺町戸長 吉本源之助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
354	237	明治8年11月30日	1875 送籍証書	油屋町戸長 中村藤右衛門	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
355	336	明治8年12月	1875 請取券	南伊勢屋町戸長 森下治郎兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
356	177	明治8年12月2日	1875 家賃押印願	馬場徳兵衛	井上久左衛門	1通	
357	69	明治8年12月5日	1875 送籍券	水銀屋町戸長 長野物集女	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	罰紙
358	411	明治8年12月13日	1875 送籍証	須濱東町戸長 西谷大作	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
359	374	明治8年12月23日	1875 送籍証	百足屋町戸長 阿形甚助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
360	77	明治8年12月29日	1875 証(金子借用二付)	手洗水町町中	恵阪左兵衛	1通	
361	147	明治8年12月29日	1875 売請一札	売請人 清水源助、売主 堀長七	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙一括(堀長八家一条書札入)
362	148	明治8年12月29日	1875 証	売主 堀長七、売請人 清水源助	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙一括(堀長八家一条書札入)
363	242	明治8年12月29日	1875 証(堀長八所持地券家券預り証)	手洗水町戸長 井上久左衛門以下2名	恵阪佐兵衛	1通	
364	145	明治9年1月	1876 買得請合一札之事	買請人 平井仁兵衛、買主 平井常治郎	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	包紙一括(明治9年子一月平井常治郎買取一札入り)

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
365	146	明治9年1月	1876 別紙一札之事	買請人 平井仁兵衛、買主 平井常治郎	手洗水町伍長 加藤正蔵	1通	包紙一括(明治9年子一月平井常治郎買取一札入り)
366	590	明治9年1月6日	1876 送籍証	近江国栗太郡草津村戸長、副戸長	箒町戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
367	577	明治9年1月10日	1876 送籍証	滋賀郡寺邊村戸長、副戸長	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
368	585	明治9年1月22日	1876 [寄留届]	豊岡県第拾五大区杏小区用掛以下2名	箒町区長、戸長、用掛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
369	136	明治9年2月	1876 請状之事	吉田徳兵衛以下2名	手洗水町御旦那衆中	1通	罫紙
370	274	明治9年2月	1876 借用申金子之事	手洗水町町中	西邑喜助	1通	
371	31	明治9年3月-7月	1876 送籍証	馬場徳兵衛役中		1冊	7月19日迄分
372	570	明治9年3月	1876 送籍券	飴屋町戸長 川那部清五郎	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
373	598	明治9年3月	1876 [宗門請状]	国生寺		1通	
374	599	明治9年3月	1876 [宗門請状]	国生寺		1通	
375	581	明治9年3月19日	1876 送籍証	近江国犬上郡地蔵村戸長、副戸長	烏丸錦小路上ル町正副戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
376	293	明治9年3月20日	1876 送籍証	橋弁慶町戸長 八釣新兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
377	555	明治9年3月25日	1876 受籍証	観音堂町戸長 小林嘉助	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
378	396	明治9年3月28日	1876 送受証	末ノ口町戸長 井多喜兵衛	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
379	644	明治9年3月-明治12年	1876 [包紙]明治9年3月ヨリ明治12年2月迄送籍証、受籍証 戸長馬場氏田中氏林氏近藤氏が役中			1枚	
380	272	明治9年4月	1876 証	手洗水町町中	恵坂左兵衛	1通	抵当証
381	275	明治9年4月	1876 [入質手洗水町建物図面]	手洗水町町中	西邑喜助	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
382	579	明治9年4月	1876 宗門請状	浄宗寺		1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
383	580	明治9年4月	1876 送籍証	栄町戸長 大島徳兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
384	553	明治9年4月10日	1876 送籍受証	上柳町戸長 阿南喜兵衛	手洗水町戸長 山本長兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
385	403	明治9年4月18日	1876 借入金証文之事	手洗水町町中	西邑喜助	1通	
386	571	昭和9年4月21日	1876 受籍証	中之町戸長 藤森源治郎	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
387	552	明治9年4月23日	1876 止宿御届書	手洗水町総職 上田源助	京都府知事 横村正直	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
388	582	明治9年4月25日	1876 受籍証	妙満寺町戸長 林幸助	箒町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
389	591	明治9年4月27日	1876 受籍証	三防堀川町戸長 小野治郎兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
390	567	明治9年4月30日	1876 送籍受取証	近江国野洲郡赤ノ村副戸長 三浦伊三郎	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
391	576	明治9年5月	1876 送籍	淀新町戸長 奥田嘉平	箒町戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
392	569	昭和9年5月2日	1876 送籍証	手洗水町伍頭 加藤小兵衛	箒町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
393	568	明治9年5月4日	1876 送籍証	船頭町戸長 美濃部吉右衛門	箒町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
394	550	明治9年5月5日	1876 受籍証	箒町伍頭 田中幸助	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
395	566	明治9年5月16日	1876 受籍証	百足屋町 阿形甚助	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
396	592	明治9年5月20日	1876 受籍証	柏屋町戸長 服部與兵衛	箒町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
397	564	明治9年5月26日	1876 受籍証	元法然寺町戸長 田村治兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
398	586	明治9年5月27日	1876 [送籍届伺]	大阪府第二大区五小区戸長 貴田孫七	京都府下京第三区戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)

資料No.	年月日	西暦	文書名	兼出人	宛先人	員数	備考
399 565	明治9年5月31日	1876	入籍請	大阪府第二大区五小区戸長 貴田孫七	京都府下京第三区戸長	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
400 578	明治9年5月31日	1876	受籍証	上弁天町戸長 河本喜兵衛	箕町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
401 593	明治9年6月12日	1876	送籍証	絹屋町戸長 畑野万助	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
402 551	明治9年6月14日	1876	受籍証	橋弁慶町戸長 八鉤新兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
403 575	明治9年6月14日	1876	送籍券	伏見第四区立売三町目	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
404 48	明治9年7月-10月	1876	送籍証	妙満寺南町戸長 吉田平助ほか	手洗水町戸長 田中幸助	1綴	田中孝助役中
405 250	明治9年7月-10年4月	1876	受籍証	田中幸助役中		1綴	
406 407	明治9年7月	1876	受籍証	馬場徳蔵役中		1綴	罫紙
407 395	明治8年7月17日	1876	送籍証	中之町戸長 服部房三	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	
408 255	明治10年	1877	恐入書(コレラ発病届出延引二付)	宮崎嘉助	警察御出張所	1通	
409 149	明治10年2月3日	1877	別紙御断一札	近藤喜右衛門、近藤直七	手洗水町御町中	1通	包紙一括(近藤喜右衛門ヨリ別紙一札)
410 76	明治10年4月-明治11年正月	1877	送り籍証	広谷村副戸長 長嶋半兵衛ほか	手洗水町戸長 林久造	1綴	林久造役中
411 282	明治10年4月-明治11年4月	1877	受籍証	菱屋町戸長 小松治兵衛以下	林久造	1綴	
412 418	明治10年8月2日	1877	寄留証	神崎郡山本村副戸長 門田作兵衛	手洗水町戸長	1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)
413 124	明治10年9月17日	1877	緘死之儀二付御届[綴]	川島弥七	京都府知事榎村正直	1綴	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙繕一括
414 126	明治10年9月17日	1877	御尋二付御答書[綴]	戸長 林久造	長官ほか	1綴	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙繕一括
415 125	明治10年9月18日	1877	死屍御下ケ渡願	川島弥七	京都府知事榎村正直	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙繕一括

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
416	362	明治10年10月	1877 虎列刺病二付諸払			1冊	
417	404	明治10年10月5日	1877 借入金証書	宮崎嘉助	玉川太右衛門	1通	罫紙
418	301	明治10年10月16日	1877 宮崎嘉助妻みつコレラ病にて死去二付諸入用町控			1通	
419	361	明治10年10月16日	1877 虎列刺病二付諸入費明細書			1冊	
420	253	明治10年10月17日	1877 御断書(コレラ発病届延引二付)	伍頭 桑田宗七以下	委員御出張	1綴	
421	252	明治11年1月14日	1878 家出御届ケ	五人頭 山田市之助	京都府知事 横村正直	3通	
422	262	明治11年1月14日	1878 御届ケ書	手洗水町戸長 林久造	警察署出張所	1通	
423	254	明治11年1月18日	1878 御願書(娘シナ死体下ケ渡二付)	玉川太右衛門	京都府知事 横村正直	1通	
424	32	明治11年4月-明治12年3月	1878 受籍証之入	戸長在役中近藤幸治郎		1冊	
425	251	明治11年4月-12年3月	1878 送籍証文	戸長 近藤幸治郎		1綴	
426	417	明治11年7月17日	1878 寄留券	一等戸長 西勘右衛門	下京第三区戸長	1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)
427	123	明治11年11月	1878 証(川島弥七相続人二付)	小原津屋	手洗水町戸長 近藤幸治郎以下2名	1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)、紙箋一括
428	415	明治12年2月28日	1879 寄留証	丹波国多紀郡福住村戸長 山田嘉右衛門	長刀鉾町戸長	1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)、封筒入り
429	296	明治12年3月31日	1879 送り籍御願	柳水町 馬場新七	伍頭 山田市之助	1通	
430	416	明治12年6月26日	1879 差添証	下京第12組戸長 美濃部忠兵衛	下京第三組戸長	1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)、封筒入り
431	303	明治12年10月18日	1879 送籍証	玉蔵町伍頭 茨木忠兵衛	手洗水町伍頭 山田市之助	1通	
432	79	明治13年1月23日	1880 受籍証	観音堂町 寺崎新平	手洗水町 加藤正造	1通	罫紙

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	員数	備考
433 294	明治13年1月28日	1880	送籍証	百足屋町伍頭 山田龜次郎	手洗水町伍頭 加藤庄蔵	1通	
434 597	明治13年2月29日	1880	証(金子預り二付)	手洗水町総代 近藤幸次郎以下3名	恵坂左兵衛	1通	
435 247	明治13年3月28日	1880	証	手洗水町惣代 加藤小兵衛以下4名	恵坂左兵衛	1通	抵当証
436 611	明治13年3月28日	1880	証(右金額預り二付)	加藤小兵衛以下4名	恵坂左兵衛	1通	
437 302	明治13年4月20日	1880	送籍証	占出山町伍頭 太田理助	手洗水町伍頭 加藤正造	1通	
438 295	明治13年5月26日	1880	送籍証	天神山町伍頭 服部康三郎	手洗水町伍頭 加藤小兵衛	1通	
439 61	明治13年12月16日	1880	地券	京都府		1枚	持主 岡田たか
440 33	明治15年	1882	手洗水町外葛石入費書類			1通	封筒入り
441 110	明治16年-明治21年	1883	[領収証綴]	本覚寺ほか	手洗水町	1綴	
442 414	明治17年7月18日	1884	証	手洗水町総代山田市之助以下2名	玉川太右衛門	1通	包紙一括(出稼証 滋賀県下近江国神崎郡第五区山本村)
443 109	明治18年12月28日	1885	[小学校備品費受領証]	京都府	中村恒次郎	1通	
444 647	明治20年3月	1887	井筒之形(包紙入り)			1枚	総代富田在役中新調
445 622	明治21年7月18日	1888	証(楼門築地建築費寄付金受領二付)	北野神社楼門築地建築係	手洗水町	1通	
446 99	明治21年8月1日	1888	領収証	護王神社和氣講社	手洗水町	1通	私祭資金
447 258	明治22年改正	1889	規約証写	手洗水町		1通	紙綴一括
448 334	明治23年3月17日	1890	道具扣(奥土蔵分)			1通	
449 100	明治23年7月7日	1890	証	東北院	手洗水町	1通	本院再建費

資料No.	年月日	西暦	文書名	発出人	宛先人	員数	備考
450	675	明治23年10月30日	1890 勅語			1枚	木箱入り
451	102	明治25年6月	1892 領証	四条暇神社保存会幹事	手洗水町有志	1通	
452	87	明治26年12月20日	1893 [震災被害者救恤金領収証]	愛知県知事 時任為基	桃辻徳次郎以下	13通	罫紙
453	94	明治27年4月21日	1894 領証	山城国宇治郷興聖寺	手洗水町	1通	伽藍修理費領収書
454	90	明治27年5月	1894 証	建築委員会	手洗水町	1通	
455	91	明治27年8月25日	1894 仮証	有志者総代	手洗水町	1通	表家軍賃費書付
456	92	明治27年8月28日	1894 仮証	軍資献納金有志者発起人	手洗水町	1通	
457	88	明治27年9月7日	1894 仮証	尚武義会委員	吉田繁次郎	1通	
458	89	明治27年12月9日	1894 領収証	征清戦死者大法会事務所	手洗水町総代 吉田	1通	
459	98	明治28年2月18日	1895 領収証	福正院	手洗水町	1通	天皇御尊牌殿建築費
460	95	明治28年6月6日	1895 証	学務委員 森善之助	手洗水町	1通	
461	96	明治28年7月10日	1895 仮証	下第三学区 森善之助	手洗水町	1通	戦士遺族者有志金領収書
462	97	明治28年8月5日	1895 醸金告知書	京都尚武義会委員 小島 鏡之助	吉田繁次郎	1通	
463	103	明治28年12月	1895 証	明倫尚武会 西村吉右衛 門	平井常次郎	1通	
464	271	明治29年4月18日	1896 義金請取覚	大原保勝会	手洗水町	1通	
465	108	明治29年5月	1896 領収証	極楽院空也堂	手洗水町	1通	大門筋堀建築費
466	107	明治29年7月6日	1896 証	清々講社明倫組	手洗水町	1通	

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
467	105	明治29年9月18日	1896 証	京都府内務部 一森彦楠	手洗水町	1通	風水害罹災者義捐
468	104	明治29年10月28日	1896 証	豊国神社英風講社		1通	
469	634	明治30年2月	1897 [諸方書出し写綴]			1綴	
470	645	明治30年2月	1897 [包紙]英照皇太后御大葬二付自身番入費書類			1枚	
471	230	明治30年2月2日	1897 英照皇太后大葬二付従明治参拾年二月二日八日自身番並二諸入費	手洗水町総代 安田和三郎		1通	
472	86	明治30年4月15日	1897 御献立	よし喜	安田	1通	
473	101	明治30年5月24日	1897 醸金告知書	京都尚武義会元三組委員	手洗水町 吉田繁次郎	1通	
474	62	明治32年12月	1899 戸籍届出二関スル注意	京都市下京区役所		16p	
475	351	明治33年3月3日	1900 委員会決議報告書	手洗水町		1通	
476	299	[明治34年]	1901 二大工事の予算			1通	烏丸通り拡幅工事
477	307	明治34年11月7日	1901 [手洗水町会議記録]			1通	
478	678	明治35年4月8日	1902 [歩一税納付命令書]	京都下京区役所	井上久左衛門外9名	1通	
479	357	明治35年8月	1902 当町地価金控(明治35年8月改)			1通	
480	257	明治35年9月改正	1902 席順			1通	紙縫一括
481	248	明治36年11月	1903 [手洗水町神事堤燈建修繕費一件]			1通	
482	260	明治38年11月12日	1905 謝状(日露戦争祝賀会開催二付)	安田卯三郎以下3名	手洗水町奉公会	1通	
483	63	明治40年4月12日	1907 衛生組合設置規則 附組合規約標準、組合設置標準	京都府知事 大森鍾一		12p	

資料No.	年月日	西暦	文書名	業出人	宛先人	頁数	備考
484 360	明治40年6月	1907	下京区第三学区手洗水町衛生組合規約			1冊	
485 240	明治41年4月4日	1908	見積り書	申橋	手洗水町	1通	
486 17	明治41年7月	1908	蛸薬師御別宅明細設計書	伊藤幾之助	安田	1冊	罫紙
487 322	明治41年8月31日	1908	証	伊藤久次郎	安田太七	1通	
488 323	明治41年8月30日	1908	契約証書	伊藤久次郎	安田太七	1通	
489 324	明治41年8月31日	1908	証	伊藤久次郎	安田太七	1通	
490 314	明治41年9月30日	1908	証	伊藤久次郎	安田太七	1通	新築工事請負金
491 24	明治41年10月25日	1908	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	罫紙
492 316	明治41年10月31日	1908	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	新築工事請負金
493 315	明治41年11月30日	1908	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	新築工事請負金
494 319	明治41年12月	1908	請負外付属工事明細書	伊藤久兵衛	安田	1通	
495 408	[明治42年]	1909	御借家請負金額之内借用高			1通	罫紙
496 321	明治42年2月6日	1909	安田様御借家ノ御祝儀控	伊藤久兵衛		1通	
497 325	明治42年4月30日	1909	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	
498 618	明治42年6月29日	1909	[新築許可証]	京都府五条警察署長	安田太七	1通	
499 619	明治42年6月29日	1909	溝渠検査証	京都府五条警察署	安田太七	1通	
500 1	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	井上久左衛門	1通	

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	員数	備考	
501	2	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	井上寿	1通	
502	3	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	井上清三郎	1通	
503	4	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	斎藤茂兵衛	1通	
504	5	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	斎藤茂太郎	1通	
505	6	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	近江銀行	1通	
506	7	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	平井きし	1通	
507	8	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	安田太七	1通	
508	9	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	安田太七	1通	
509	10	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	安田太七	1通	
510	11	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	加藤小兵衛	1通	
511	12	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	富田嘉兵衛	1通	
512	13	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	富田てい	1通	
513	14	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	吉田善二郎	1通	
514	691	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	川崎銀行	1通	
515	692	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町	井斎	1通	
516	693	明治42年7月	1909	手洗井戸積立金受取通	手洗水町		1通	
517	277	明治42年7月吉日	1909	圖番帳	手洗水町		1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
518	318	明治42年12月25日	1909 契約証書	伊藤久兵衛	安田太七	1通	新築工事
519	66	明治43年	1910 賛助請求趣意書	神戸訓盲院		1通	
520	22	明治43年11月27日	1910 御土蔵拾貳狀敷柵ケ所御見積り書	青名佐兵衛	安田御店	1冊	罫紙
521	331	明治43年11月25日	1910 新築御土蔵拾貳帖敷明細設計書	伊藤幾之助	安田太七	1通	
522	353	明治43年11月25日	1910 在来土蔵移転並旧土蔵二ヶ所取毀ケ 共見積書		安田太七	1通	
523	19	明治43年12月25日	1910 風呂場及上下両便所並南側中二階 物入洗面所北側白木造り高塀共設計 書		安田太七	1冊	罫紙
524	21	明治43年12月25日	1910 御本宅御座敷並次之間台所共設計 書		安田太七	1冊	罫紙
525	30	明治43年12月25日	1910 記[請求書]	大谷金庫店	安田太七	1通	
526	330	明治43年12月25日	1910 土蔵建九畳敷納家東南側地境旧高 塀分共見積書		安田太七	1通	
527	223	明治43年12月27日	1910 領收証	大谷栄之助	安田太七	1通	封筒入り
528	359	明治43年12月28日	1910 証	伊藤幾之助	安田太七	1通	
529	65	明治44年2月14日	1911 書状(道路拡築用地差出二付)	京都市参事会 京都市長 西郷菊次郎	平井常次郎	1通	
530	20	明治44年2月20日	1911 表側店舗明細見積書	伊藤幾之助	安田	1冊	罫紙
531	346	明治44年2月20日	1911 玄関並両側高塀共明細見積書	伊藤幾之助	安田	1通	
532	358	明治44年2月27日	1911 証	伊藤幾之助	安田太七	1通	工事請負金
533	29	明治44年2月切	1911 記[請求書]	大谷金庫店	安田太七	1通	
534	26	明治44年3月	1911 領收証	大谷栄之介	安田太七	1通	罫紙

資料No.	年月日	西暦	文書名	業出人	宛先人	頁数	備考
535	27	明治44年3月	1911 記[請求書]	大谷金庫店	安田太七	1通	封筒入り
536	356	明治44年3月30日	1911 領収証	伊藤幾之助	安田太七	1通	
537	23	明治44年4月	1911 証	伊藤幾之助	安田	1通	罫紙
538	354	明治44年4月	1911 証	伊藤幾之助	安田	1通	新築請負金
539	389	明治44年4月20日	1911 厠園検査証	七条警察署	伊藤幾之助	3通	
540	390	明治44年4月20日	1911 溝梁検査証	七条警察署	伊藤幾之助	1通	
541	391	明治44年4月20日	1911 [長屋新築許可証]	七条警察署長	伊藤幾之助	1通	
542	385	明治44年4月24日	1911 領収書	京都電弘社	安田太七	1通	
543	339	明治44年4月30日	1911 仮証	大谷栄之介	安田太七	1通	
544	278	明治44年5月	1911 請求書	大谷金庫店	安田太七	1通	封筒入り
545	352	明治44年6月10日	1911 請負外別仕業明細書	伊藤幾之助	安田	1通	
546	332	明治44年6月12日	1911 表側店舗及玄関並台所座敷廻り共建具明細書	伊藤幾之助	安田	1通	
547	18	明治44年6月26日	1911 御本宅新築請負分並別工事共請算書	伊藤幾之助	安田太七	1冊	罫紙
548	280	明治44年6月30日	1911 証	伊藤幾之助	安田	1通	新築請負代金受取
549	114	明治44年7月3日	1911 土地台帳謄本[綴]	下京稅務署		12通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
550	384	明治44年7月31日	1911 領収書	京都電弘社		1通	
551	355	明治44年9月12日	1911 御本宅新築工事忝切精算書		安田	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	業出人	宛先人	頁数	備考
552 409	明治44年9月13日	1911	証	伊藤幾之助	安田	1通	罫紙
553 93	明治44年10月16日	1911	記	皇大神宮神楽殿	手洗水町	1通	御饗料領収書
554 317	明治44年12月25日	1911	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	
555 329	明治45年2月18日	1912	御借家物干見積り書	伊藤	安田	1通	
556 15	明治45年4月28日	1912	室町表借家二階建座敷廻り白木造り 中庭玄關付此坪貳拾八坪三合五勺 明細見積書	伊藤幾之助	安田	1冊	罫紙
557 16	明治45年4月28日	1912	室町裏借家二階建天井廻り白木造り 参間建此坪拾叁坪六二勺明細見積 書	伊藤幾之助	安田太七	1冊	罫紙
558 174	明治45年5月7日	1912	鷺鉾町新築宿屋建白木造請負書	伊藤幾之助	安田太七	1通	封筒入り
559 327	明治45年5月-	1912	鷺鉾町安田様藤井様諸入用控			1通	
560 342	明治45年5月21日	1912	[板囲設置許可書]	五条警察署長	安田太七	1通	
561 381	明治45年6月5日	1912	鷺鉾町安田様藤井様切符之控			1通	
562 604	明治45年6月5日	1912	[溝渠他葛石上堤燈立穴掘鑿許可状]	京都市長 川上親晴	斎藤茂兵衛	1通	封筒入り
563 350	明治45年6月29日	1912	証	伊藤幾之助	安田太七	1通	
564 25	[明治]45年7月13日	1912	証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	罫紙
565 60	明治45年7月8日	1912	感謝状	八坂神社	手洗水町	1枚	神輿修繕寄付二付
566 612	明治45年7月19日	1912	火災保険新契約通知書	共同火災海上運送保険	安田太七	1通	
567 286	明治45年7月30日	1912	証	伊藤幾之助	安田太七	1通	

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
568 83	[大正元年]	1912	明治天皇御大葬二付黒幕及比高張堤燈蠟燭手伝方入費			1通	包紙一括(御大葬二付諸入費書類)
569 335	大正元年8月30日	1912	領収証	伊藤幾之助	安田太七	1通	
570 341	大正元年8月2日	1912	火災保険新契約通知書	共同火災海上運送保険(株)	安田太七	1通	
571 72	明治45年[大正元年]9月27日	1912	仮領収証	京都市水道事務所長 大野盛郁	安田太七	1通	
572 305	大正元年9月30日	1912	証	伊藤幾之助	安田太七	1通	借家請負金領収
573 340	大正元年10月12日	1912	火災保険新契約通知書	共同火災海上運送保険(株)	安田太七	1通	
574 64	大正元年10月30日	1912	領収証	伊藤幾之助	安田太七	1通	罫紙
575 343	大正元年11月3日	1912	[長柱設置許可書]	五条警察署長	安田太七	1通	
576 344	大正元年11月3日	1912	溝渠検査証	五条警察署	安田太七	1通	
577 345	大正元年11月3日	1912	厠圍検査証	五条警察署	安田太七	1通	
578 284	大正元年11月4日	1912	室町御借家表裏共拾參軒分建具調書		安田	1冊	
579 337	大正元年11月30日	1912	証	伊藤幾之助	安田太七	1通	
580 326	大正元年12月12日	1912	室町御借家新設工事精算書	伊藤幾之助	安田太七	1通	
581 328	大正元年12月14日	1912	常用分明細書(建仁寺松原北入町借家前田様方行分)		安田太七	1通	
582 633	大正2年2月12日	1913	御届ケ(所有地売渡二付)	安田キ又、和三郎	手洗水町総代 井上久左衛門	1通	
583 171	大正2年7月19日	1913	証	洛西高雄山地蔵院	手洗水町惣代	1通	
584 304	大正2年12月9日	1913	領収証	梨木会	手洗水町	1通	

資料No.	年月日	西暦	文書名	筆出人	宛先人	頁数	備考
585 172	大正3年-	1914	祭典費受取通	下京元三組	手洗水町	1通	
586 37	大正3年1月26日	1914	火災保険契約通知書	横浜火災海上運送信用保 険株式会社		1通	封筒(町家保険契約書書通在中)
587 170	大正3年4月-大正 13年3月	1914	通	下京元三組明倫特別教育 会	手洗水町	1通	
588 82	大正3年5月	1914	昭憲皇太后御大葬自身番二付諸経費	手洗水町総代 安田太七		1通	包紙一括(御大葬二付諸入費書類)
589 640	大正3年5月	1914	[諸方書出し綴]			1綴	
590 22-1	大正4年6月	1915	本宅土蔵床張蛸薬師本宅増シ築共明 細書	間宮吉三郎	安田	1冊	罫紙
591 249	大正6年5月25日	1917	仮領収書	森善之助		1通	京都府教育会寄付金
592 300	大正6年7月7日	1917	領収書	学務委員 森善之助	手洗水町	1通	
593 382	昭和2年6月3日	1927	特別当座預金通帳	住友銀行京都支店	手洗水町代表 菅昌之助	1通	
594 84	昭和4年7月	1929	回章(御旅参詣二付)	行事 平井貞次郎、田中利 八		1通	
595 118	昭和4年7月	1929	回章(神事吉符入举行二付)	行事 平井貞次郎、松田道 作、田中利八		1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
596 401	昭和4年12月	1929	回章(町内新年会開催二付)	手洗水町総代 平井禎治 郎		1通	
597 402	昭和5年7月	1930	回章(御旅参詣親睦会開催二付)	手洗水町行事 井上雄三 以下2名		1通	
598 117	昭和5年12月	1930	回章(新年宴会開催二付)	手洗水町総代 安田太七		1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
599 224	昭和6年7月	1931	回章(神事吉符入举行二付)	行事 平井禎次郎以下2名		1通	
600 259	昭和6年7月	1931	回章(御旅参詣、親睦会開催二付)	手洗水町行事 安田太七		1通	
601 75	昭和7年	1932	昭和七年度町内受取書及書類			1通	袋のみ

資料No.	年月日	西暦	文書名	提出人	宛先人	頁数	備考
602	642	昭和7年	1932 昭和7年度町内受取証		手洗水町	1綴	
603	677	昭和8年	1933 町内用請求書書類綴	総代 井上		2綴	封筒入り
604	383	昭和8年6月2日	1933 特別当座預金通帳	住友銀行京都支店	手洗水町代表 菅昌之助	1通	
605	34	昭和8年7月7日	1933 回章(神事吉符入挙行二付)	手洗水町総代		1通	包紙入り
606	35	昭和8年7月	1933 回章(町内親睦会開催二付)	行事 井上雄三		1通	包紙入り
607	116	昭和9年7月	1934 回章(神事吉符入挙行二付)	手洗水町行事 田中利八		1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
608	178	昭和9年7月	1934 回章(町内親睦会開催二付)	行事 田中利八		1通	
609	28	明治4一年2月28日	19一 仮領収証	大谷栄之介	安田太七	1通	封筒入り
610	73	大正	19一 専用給水設備請求書		京都市役所	2通	未記入
611	686	大正	19一 安田太七商店封筒			1通	
612	47	庚年6月4日	[乍恐済状]	林彦■、若山屋喜右衛門	京都御政府	1通	
613	70	年月日未詳	書状(別紙承諾書、委任状調印二付)	神谷	安田太七	1通	京都市道路拡築部罫紙
614	71	年月日未詳	覚[土地代金]			1通	近江銀行京都支店罫紙
615	74	年月日未詳	寄付金[袋]	有野康元		1袋	
616	78	年月日未詳	[明倫同盟会規約]			1通	
617	106	年月日未詳	証	京都軍人戦病死者吊慰祭事務所	手洗水町	1通	
618	115	年月日未詳	[下京第三区手洗水町地籍図]			1枚	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)

資料No.	年月日	西暦	文書名	発出人	宛先人	頁数	備考
619	119	年未詳1月28日	[凶作救済義捐金受領証]	明倫校書記 奥村郁太郎		1通	袋一括(御上ヨリ御下之書類入用書)
620	169	年月日未詳	控[勘定覚]			1通	
621	175	年月日未詳	御献立	八新亭	安田	1通	
622	188	午5月18日	覚[紅花売代金]	最上屋喜八	手洗水町	1通	
623	189	午5月18日	覚[若喜殿江売代金]	近江屋治右衛門	手洗水町	1通	
624	190	午5月	口上(若山屋紅花代金滞り二付)	岐阜屋芳兵衛	上	1通	
625	205	申3月28日	覚(土蔵明渡二付)	布屋彦太郎	年寄	1通	
626	213	年未詳7月21日	達(生徒教場落成二付)	生徒係り	箒町、手洗水町五頭衆中	1通	
627	214	年未詳7月21日	至急達(教場落成二付)	生徒係り	箒町、手洗水町五頭衆中	1通	下京第三区用罫紙
628	220	辰6月	布告(朝政御一新二付)	京都府		1通	紙糞一括
629	220-2	辰6月	[議事者三人名前書出二付達]			1通	紙糞一括
630	234	年月日未詳	入籍証	近江国栗太郡第三区草津 村戸長 奥村孫十良	箒町戸長	1通	
631	238	年月日未詳	旧地価金高控			1通	
632	241	午6月9日	乍憚口上(藤屋小兵衛紅花一件二付)	羽州屋久右衛門	京都烏丸錦小路上ル町御 年寄	1通	
633	246	年未詳6月28日	口達(太政官札通用停止二付)	正副区長	九社戸長	1通	
634	256	年月日未詳	改正坪数及び地価金控			1通	
635	270	年月日未詳	[屋敷普請図]			1枚	縮尺100分の1

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
636 273	年月日未詳		御店舗表側正面縮尺四拾分之巻図			1枚	
637 281	年月日未詳		[図面]			1通	
638 283	年未詳12月11日		回章(町勘定報告二付)	手洗水町総代 安田太七		1通	封筒入り
639 297	辰6月		布告	京都府		1通	
640 306	年月日未詳		記(瓦屋之部)			1通	
641 312	年月日未詳		記[新築着工良日]	顕光堂		1通	
642 313	年未詳10月29日		仮記	内藤徳兵衛	安田太七	1通	
643 320	年未詳6月30日		証	伊藤久兵衛	安田太七	1通	
644 333	年月日未詳		懸物番号			1通	
645 338	年未詳7月19日		請求書	京都電弘社	安田太七	1通	
646 347	年未詳11月5日		左官請負書	左官 治三郎		1通	
647 348	年月日未詳		記			1通	土蔵見積書
648 349	年月日未詳		土蔵設計書			1通	
649 364	年月日未詳		当町中旧地価金高控			1通	
650 376	年月日未詳		将棋秘定跡 乾坤	小林東白選		1冊	
651 377	年月日未詳		[勘定覚]			1通	
652 379	年月日未詳		御本宅表側五拾分之巻図			1枚	

資料No.	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
653	380	年月日未詳	平面縮尺杏百分之巻図			1枚	室町通露次通
654	386	年未詳4月30日	請求書	野村豊吉	安田	1通	
655	388	年未詳7月5日	書状(藤小殿紅花一条二付)	羽州屋久右衛門	京都烏丸錦上ル町 年寄	1通	
656	392	年月日未詳	高雄会々員証	高雄会	手洗水町惣代	1通	
657	405	年月日未詳	井戸屋形移転地所買入新築不足金有志			1通	罫紙
658	410	辰7月	[町組五人組仕法改正二付達]	京都府		1通	
659	424	年未詳3月	御宸翰之御写	総裁、輔弼		1通	包紙一括(井上久左衛門願出外右済状下出入)
660	433	年月日未詳	送り券	姥ヶ兆町戸長 本郷弥七	手洗水町戸長 井上久左衛門	1通	紙縫一括
661	449	年月日未詳	口伝新定跡 上	天野富次郎		1冊	
662	460	辰4月	[讓状写]		年寄 小兵衛	2通	木箱一括(御割印讓状 手洗水町惣中)、包紙一括(四ヶ所讓状)
663	556	年月日未詳	送籍受証	古西町戸長 安田儀兵衛	箒町戸長 井上久左衛門	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
664	583	年月日未詳	受籍証	上長福寺町戸長 大西五兵衛	手洗水町戸長 馬場徳兵衛	1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
665	595	年月日未詳	記	下京第三区箒町		1通	包紙(送籍受取入 馬場徳兵衛)
666	601	年月日未詳	送籍受証	戸長 大久保易平	箒町戸長 井上久左衛門	1通	
667	605	年月日未詳	[判取帳]			1通	
668	606	年月日未詳	[勘定覚]			1通	
669	607	年月日未詳	[判取帳]			1通	

資料No	年月日	西暦	文書名	差出人	宛先人	頁数	備考
670	608	年月日未詳	法の道びき : あくまばらい			1冊	
671	609	年月日未詳	[地籍図]			1枚	
672	613	年未詳6月30日	記(勘定請取二付)	青石		1通	
673	614	年月日未詳	[勘定覚]			1通	
674	617	年月日未詳	[諸道具控]			1綴	
675	623	年未詳子5月26日	覚			1通	勘定書付
676	624	年未詳子5月22日	覚	平井	上	1通	勘定書付
677	625	年未詳11月25日	覚	森田清七	手洗水町	1通	請求書
678	626	辛未9月	覚[勘定受取]			1通	下書き
679	627	年月日未詳	覚			1通	勘定受取
680	628	年月日未詳	覚			1通	
681	638	年月日未詳	[手洗水町水帳絵図]			1枚	
682	639	年月日未詳	[屋根図面]			1枚	
683	641	年月日未詳	[諸入用書付]			3枚	
684	643	年未詳10月	[諸方書出し綴]			1綴	
685	646	年月日未詳	[包紙]若山家喜右衛門一条之袋			1枚	
686	648	年月日未詳	[包紙]恵坂古証文代取入			1枚	

資料No.	年月日	西暦	文書名	兼出人	宛先人	頁数	備考
687	650	年月日未詳	[包紙]宮崎嘉助殿西川太右衛門殿川嶋弥七殿替地諸書付入			1枚	
688	676	年月日未詳	神勅			1枚	木箱入り
689	679	年月日未詳	[名前覚(葬儀関係力)]			1綴	
690	681	年月日未詳	名刺			1枚	宮内福蔵
691	682	年月日未詳	[着物文様書力]			1通	
692	684	年月日未詳	[包紙]長福寺書付式通外巻通			1通	
693	685	年月日未詳	[名前覚]			1通	
694	688	年月日未詳	[書状断簡]		当役、井上、平井	1枚	宛名のみ
695	689	年月日未詳	[版木]口演	安田太七		1枚	

手洗水町文書目録

2010年5月10日 発行

編集・発行 同志社大学人文科学研究所
住 所 〒602-8580
京都市上京区今出川通烏丸東入
TEL : (075) 251-3940
印刷所 (有) 木村桂文社
